教養学部言語文化学科課程表

2020年度以降入学生適用（その1）

※開講学年前期後期欄 ｛●－原則としてその学期で開講。／○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。／空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。｝

区分			科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考
教養教育科目	TGベーシック	人間的基礎	聖書を学ぶ	半期	●		2										◎
			キリスト教の歴史と思想	半期		●	2										◎
			キリスト教学A(キリスト教と倫理)	半期									2				◎ 4科目のうち1科目2単位必修。計4単位まで卒業単位に算入することができる。
			キリスト教学B(キリスト教と宗教)	半期									2				
			キリスト教学C(キリスト教と文化)	半期									2				
			キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	半期									2				
			市民社会を生きる	半期	○	○	2										
			地球社会を生きる	半期				○	○	2							
			科学技術社会を生きる	半期				○	○	2							
			キャリア形成と大学生活	半期	○	○	2										
		知的基礎	クリティカル・シンキング	半期							○	○	2				
			数理的思考の基礎	半期	○	○	2										
			統計的思考の基礎	半期	○	○	2										
			科学的思考の基礎	半期				○	○	2							
			情報化社会の基礎	半期	○	○	2										
			メディア・リテラシー	半期				○	○	2							
			読解・作文の技法	半期	○	○	2										
			研究・発表の技法	半期				○	○	2							
	学科教養科目	人文系	哲学	半期	○	○	2										
			芸術論	半期	○	○	2										
			音楽	半期	○	○	2										
			歴史学	半期	○	○	2										
			文学	半期	○	○	2										
			倫理学	半期				○	○	2							
		社会系	心理学	半期	○	○	2										
			社会学	半期	○	○	2										
			経済学	半期	○	○	2										
			法学	半期	○	○	2										
			地理学	半期	○	○	2										
			日本国憲法	半期				○	○	2							
			現代の政治	半期				○	○	2							
			社会福祉論	半期				○	○	2							
			東北地域論	半期				○	○	2							
		自然系	環境の科学	半期	○	○	2										
			自然の科学	半期	○	○	2										
			生命の科学	半期	○	○	2										
			健康の科学	半期				○	○	2							
			先端の科学と技術	半期				○	○	2							
		東北学院の歴史	東北学院の歴史	半期									2				
	地域教育科目		震災と復興	半期	○	○	2										
			地域の課題Ⅰ	半期				●		2							◎
			地域の課題Ⅱ	半期					●	2							
			地域課題演習	通年									4				
外国語科目	第1類		英語ⅠA	半期	●		1										◎
			英語ⅠB	半期		●	1										◎
			英語ⅡA	半期				●		1							◎
			英語ⅡB	半期					●	1							◎
			英語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
			英語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
			英語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			英語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							

教養学部言語文化学科課程表

2020年度以降入学生適用（その２）

※開講学年前期後期欄 ｛●－原則としてその学期で開講。／○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。／空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。｝

区分		科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考（◎印－必修科目／◎印－選択必修科目）
外国語科目	第２類	ドイツ語Ⅰ（週１）A	半期	●		1										◎ ドイツ語、フランス語、中国語、韓国・朝鮮語のいずれかひとつの言語の組み合わせで、6科目8単位を修得のこと。
		ドイツ語Ⅰ（週１）B	半期		●	1										
		フランス語Ⅰ（週１）A	半期	●		1										
		フランス語Ⅰ（週１）B	半期		●	1										
		中国語Ⅰ（週１）A	半期	●		1										
		中国語Ⅰ（週１）B	半期		●	1										
		韓国・朝鮮語Ⅰ（週１）A	半期	●		1										
		韓国・朝鮮語Ⅰ（週１）B	半期		●	1										
		ドイツ語Ⅰ（週２）A	半期	●		2										
		ドイツ語Ⅰ（週２）B	半期		●	2										
		フランス語Ⅰ（週２）A	半期	●		2										
		フランス語Ⅰ（週２）B	半期		●	2										
		中国語Ⅰ（週２）A	半期	●		2										
		中国語Ⅰ（週２）B	半期		●	2										
		韓国・朝鮮語Ⅰ（週２）A	半期	●		2										
		韓国・朝鮮語Ⅰ（週２）B	半期		●	2										
		ドイツ語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
		ドイツ語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		フランス語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
		フランス語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		中国語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
		中国語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
		韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		ドイツ語ⅡA	半期				●		1							
		ドイツ語ⅡB	半期					●	1							
		フランス語ⅡA	半期				●		1							
		フランス語ⅡB	半期					●	1							
		中国語ⅡA	半期				●		1							
		中国語ⅡB	半期					●	1							
		韓国・朝鮮語ⅡA	半期				●		1							
		韓国・朝鮮語ⅡB	半期					●	1							
	第３類	ベーシック英語	半期	●		1										「ベーシック英語」履修を指示された者は、「ベーシック英語」履修の後に1年後期に開講される「英語ⅠA」を履修すること。ただし「ベーシック英語」と「英語Ⅲ」は卒業単位に含まれない。
		英語Ⅲ	半期									1				
保健体育科目		体育講義	半期	○	○	2										
		スポーツ実技	通年	●	●	2										
外国人留学生科目	第１類	日本事情A	半期			2										留学生のみ対象
		日本事情B	半期			2										
		日本事情C	半期			2										
	第２類	日本語ⅠA	半期	●		1										
		日本語ⅠB	半期		●	1										
		日本語ⅡA	半期				●		1							
		日本語ⅡB	半期					●	1							

教養学部言語文化学科課程表

2020年度以降入学生適用（その３）

※開講学年前期後期欄 ｛●－原則としてその学期で開講。／○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。／空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。｝

区分			科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考 ◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目
学部共通科目			基礎コンピュータ	半期	●		2										
			基礎統計学	半期	●		2										
			応用統計学	半期		●	2										
			文化人類学	半期			2										
			キャリアデザイン	半期						2							
			思想の歴史	半期						2							
			芸術の歴史	半期						2							
			宗教と人間	半期						2							
			社会調査法	半期						2							
			ボランティア活動	半期						2							
			現代社会の諸問題	半期									2				
			ジェンダー論	半期									2				
			海外研究Ⅰ	半期						2							
			海外研究Ⅱ	半期						2							
			人間科学演習Ａ	半期							●		1				◎ 2単位選択必修。同一学科名称の演習A、Bを修得すること。
			人間科学演習Ｂ	半期								●	1				
			言語文化学演習Ａ	半期							●		1				
			言語文化学演習Ｂ	半期								●	1				
			情報科学演習Ａ	半期							●		1				
			情報科学演習Ｂ	半期								●	1				
			地域構想学演習Ａ	半期							●		1				
			地域構想学演習Ｂ	半期								●	1				
			総合研究（卒業課題）Ａ	半期										●		2	◎
			総合研究（卒業課題）Ｂ	半期											●	2	◎
学科専門科目	基礎科目		言語文化基礎演習Ⅰ	半期	●		1										◎
			言語文化基礎演習Ⅱ	半期				●		1							◎
			言語基礎論ⅠＡ	半期	●		2										◎
			言語基礎論ⅠＢ	半期		●	2										◎
			文化基礎論ⅠＡ	半期	●		2										◎
			文化基礎論ⅠＢ	半期		●	2										◎
			言語基礎論Ⅱ	半期						2							
			文化基礎論Ⅱ	半期						2							
	外国語専門科目	第1類	English Academic Forum A	半期				●		1							◎ 第１類20科目の中から、4科目4単位修得すること。言語の組み合わせは以下のいずれかとする。ただし、英語以外の外国語は、区分「外国語科目第２類」で選んだ言語と同一でなければならない。①英語のみ ②英語以外の外国語のみ ③英語と英語以外の外国語
			English Academic Forum B	半期					●	1							
			Advanced English Reading A	半期				●		1							
			Advanced English Reading B	半期					●	1							
			ドイツ語中級（総合）A	半期				●		1							
			ドイツ語中級（総合）B	半期					●	1							
			ドイツ語中級（読解）A	半期				●		1							
			ドイツ語中級（読解）B	半期					●	1							
			フランス語中級（総合）A	半期				●		1							
			フランス語中級（総合）B	半期					●	1							
			フランス語中級（読解）A	半期				●		1							
			フランス語中級（読解）B	半期					●	1							
			中国語中級（総合）A	半期				●		1							
			中国語中級（総合）B	半期					●	1							
			中国語中級（読解）A	半期				●		1							
			中国語中級（読解）B	半期					●	1							
			韓国・朝鮮語中級（総合）A	半期				●		1							
			韓国・朝鮮語中級（総合）B	半期					●	1							
			韓国・朝鮮語中級（読解）A	半期				●		1							
			韓国・朝鮮語中級（読解）B	半期					●	1							

教養学部言語文化学科課程表

2020年度以降入学生適用（その４）

※開講学年前期後期欄 ｛●ー原則としてその学期で開講。
○○ー原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄ー開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分			科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考 ◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目
学科専門科目	外国語専門科目	第2類	English Forum A	半期	●		1										◎ 第２類22科目の中から、4科目4単位修得すること。言語の組み合わせは以下のいずれかとする。ただし、英語以外の外国語は、区分「外国語科目第２類」で選んだ言語と同一でなければならない。①英語のみ ②英語以外の外国語のみ ③英語と英語以外の外国語
			English Forum B	半期		●	1										
			ドイツ語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			ドイツ語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							
			フランス語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			フランス語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							
			中国語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			中国語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							
			韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							
			English Theme Writing A	半期							●		1				
			English Theme Writing B	半期								●	1				
			Advanced English Communication A	半期							●		1				
			Advanced English Communication B	半期								●	1				
			ドイツ語コミュニケーションⅢA	半期							●		1				
			ドイツ語コミュニケーションⅢB	半期								●	1				
			フランス語コミュニケーションⅢA	半期							●		1				
			フランス語コミュニケーションⅢB	半期								●	1				
			中国語コミュニケーションⅢA	半期							●		1				
			中国語コミュニケーションⅢB	半期								●	1				
			韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢA	半期							●		1				
			韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢB	半期								●	1				
	専門科目		英語音声学A	半期	●		1										
			英語音声学B	半期		●	1										
			言語と文化	半期			2										
			日本語学	半期			2										
			言語習得論	半期						2							
			言語とコミュニケーション	半期						2							
			社会言語学	半期						2							
			異文化コミュニケーションA	半期				●		2							
			異文化コミュニケーションB	半期					●	2							
			表現文化の実践	半期						2							
			文化プロデュース	半期						2							
			言語文化学講義（英語）	半期						2							
			英語文学概説A	半期				●		2							
			英語文学概説B	半期					●	2							
			アメリカの言語文化論	半期						2							
			イギリスの言語文化論	半期						2							
			ドイツの言語文化論	半期						2							
			フランスの言語文化論	半期						2							
			中国の言語文化論	半期						2							
			韓国・朝鮮の言語文化論	半期						2							
			日本の言語文化論	半期						2							
			日本文化論特論	半期						2							
			日本語学特論	半期						2							
			理論言語学	半期									2				
			応用言語学A	半期							●		2				
			応用言語学B	半期								●	2				
			英文法A	半期							●		2				
			英文法B	半期								●	2				
			日本語文法論	半期									2				
			対照言語学	半期									2				
			メディア文化論	半期									2				
			文化論特論A	半期							●		2				
			文化論特論B	半期								●	2				

教養学部言語文化学科課程表

2020年度以降入学生適用（その５）

※開講学年前期後期欄 ｛●－原則としてその学期で開講。 ○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。 空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。｝

区分		科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考 ◎印－必修科目 ○印－選択必修科目	備考
学科専門科目	専門科目	英語文学研究	半期									2					
		英語圏文化研究	半期									2					
		現代アジア事情	半期									2					
		現代ヨーロッパ事情	半期									2					
		原典講読Ａ	半期							●		1				◎	
		原典講読Ｂ	半期								●	1				◎	
免許および資格関係科目	教職等に関する科目	現代教職論	半期			2										○	○印は教育職員免許状に必修 ☆印は中学校教諭免許状に必修
		教育基礎論	半期	●		2										○	
		教育の制度と経営	半期		●	2										○	
		教育心理学	半期						2							○	
		教育課程論	半期				●		2							○	
		道徳教育の理論と方法	半期						2							☆	
		教育の方法と技術	半期						2							○	
		教育相談の理論と方法	半期						2							○	
		生徒指導・進路指導の理論と方法	半期						2							○	
		英語科教育法（概論）	半期					●	2							○	
		英語科教育法（理論）	半期							●		2				○	
		英語科教育法（実践）	半期								●	2				○	
		英語科教育法（応用）	半期								●	2				○	
		特別支援教育論	半期									2				○	
		特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	半期									2				○	
		介護体験実習	通年									2				☆	
		教育実習Ⅰ	通年												3	○	
		教育実習Ⅱ	通年												2	☆	
		教職実践演習（中・高）	半期											●	2	○	
	社会教育主事に関する科目	博物館概論	半期	●		2											◇印は社会教育主事に必修
		博物館教育論	半期			2											
		市民活動論	半期		●	2											
		生涯学習概論Ⅰ	半期						2							◇	
		生涯学習概論Ⅱ	半期						2							◇	
		図書館概論	半期				●		2								
		地域スポーツ論	半期						2								
		スポーツ指導論	半期						2								
		地域構想論	半期						2								
		生涯学習支援論	通年							●	●	4				◇	
		社会教育実習Ⅰ	半期							●		1				◇	
		社会教育実習Ⅱ	半期								●	1					
		社会教育課題研究	通年							●	●	4					
		教育調査実習Ａ	半期							●		2					
		教育調査実習Ｂ	半期								●	2					
		現代社会と社会教育	半期									2					
		市民性育成の教育論	半期									2					
		地域教育論	半期									2					
		地域社会論	半期									2					
		地域文化論	半期									2					
		スポーツマネジメント	半期									2					
		社会教育経営論	通年										●	●	4	◇	
		図書館制度・経営論	半期												2		
	日本語教員資格に関する科目	日本語教育学概論	半期			2										□	□印は日本語教員に必修
		日本文学史Ａ	半期				●		2								
		日本文学史Ｂ	半期					●	2								
		日本語教授法	半期						2							□	
		日本語教育実習法	半期								●	2				□	
		日本語教育学特論Ⅰ	半期									2				□	
		日本語教育学特論Ⅱ	半期												2		

言語文化学科卒業要件（2019（平成 31）年度入学生より適用）

・卒業に必要な最低修得単位数

<table>
<tr><th colspan="3">科　目　区　分</th><th colspan="2">単　位</th></tr>
<tr><td rowspan="6">教養教育科目</td><td rowspan="2">TGベーシック</td><td>人間的基礎</td><td colspan="2">10</td></tr>
<tr><td>知的基礎</td><td colspan="2">10</td></tr>
<tr><td rowspan="4">学科教養科目</td><td>人文系</td><td>4</td><td rowspan="4">18</td></tr>
<tr><td>社会系</td><td>4</td></tr>
<tr><td>自然系</td><td>4</td></tr>
<tr><td>東北学院の歴史</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">小　計</td><td colspan="2">38</td></tr>
<tr><td colspan="3">地域教育科目</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td rowspan="3">外国語科目</td><td colspan="2">第１類</td><td colspan="2">4</td></tr>
<tr><td colspan="2">第２類</td><td colspan="2">8</td></tr>
<tr><td colspan="2">小　計</td><td colspan="2">12</td></tr>
<tr><td colspan="3">学部共通科目</td><td colspan="2">14</td></tr>
<tr><td rowspan="5">学科専門科目</td><td colspan="2">基礎科目</td><td colspan="2">10</td></tr>
<tr><td colspan="2">外国語専門科目</td><td colspan="2">8</td></tr>
<tr><td colspan="2">専門科目</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td colspan="2">基礎科目
外国語専門科目
専門科目</td><td colspan="2">26</td></tr>
<tr><td colspan="2">小　計</td><td colspan="2">46</td></tr>
<tr><td colspan="3">教養教育科目
地域教育科目
外国語科目第１類及び第２類
保健体育科目
学部共通科目
学科専門科目
他学部・他学科開講科目
単位互換の協定を締結している他大学開講科目
留学等により他大学で修得し、本学が単位認定した科目</td><td colspan="2">12</td></tr>
<tr><td colspan="3">合　　計</td><td colspan="2">124</td></tr>
</table>

〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。

L1 - 111 - 01 - 1 R - 1

学科記号

L　英文学科
G　総合人文学科
H　歴史学科
P　教育学科
E　経済学科
C　共生社会経済学科
B　経営学科
J　法律学科
M　機械知能工学科
D　電気電子工学科
K　環境建設工学科
T　情報基盤工学科
Z　人間科学科
A　言語文化学科
S　情報科学科
R　地域構想学科

科目区分

学科課程表の分類に従い、順に
大分類、中分類、小分類

大分類の番号
1　教養教育科目
2　地域教育科目
3　外国語科目
4　保健体育科目
5　外国人留学生科目
6　専門教育科目
7　資格関連科目

中分類または小分類がない
場合は0。

小分類内での
科目番号

開講学年

1　1年生
2　2年生
3　3年生
4　4年生

必修選択の区分

R　必修科目
C　選択必修科目
E　選択科目

難易度

0　補習クラス
1　入門・基礎
2　中級
3　上級

＊学科記号に続く一桁の数字はカリキュラムの世代を示すもので、
学生の皆さんが考慮する必要はありません。

教養学部　言語文化学科　カリキュラムマップ（その１）

科目ナンバリング	科　　目　　名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）					学科学位授与の方針（ディプロマポリシー）			
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	言語と文化をめぐる諸学問の基礎を理解し、説明することができる。	母語および２つの言語を用い、専門的な話題について、正しく理解し、明瞭に伝えることができる。	異なる文化を理解し、自らの文化を意識的に捉え直す姿勢を持ち、その能力を発揮することができる。	多様なメディアを通した表現のあり方を知り、それを応用することができる。
A1-111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○						
A1-111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○						
A1-111-03-3C-2	キリスト教学Ａ（キリスト教と倫理）	◎		○						
A1-111-04-3C-2	キリスト教学Ｂ（キリスト教と宗教）	◎		○						
A1-111-05-3C-2	キリスト教学Ｃ（キリスト教と文化）	◎		○						
A1-111-06-3C-2	キリスト教学Ｄ（キリスト教と現代社会）	◎		○						
A1-111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎						
A1-111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎						
A1-111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎						
A1-111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎						
A1-112-01-3E-1	クリティカル・シンキング		◎	○						
A1-112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎							
A1-112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎							
A1-112-04-2E-1	科学的思考の基礎		◎	○						
A1-112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○						
A1-112-06-2E-1	メディア・リテラシー		◎	◎						
A1-112-07-1E-1	読解・作文の技法		◎							
A1-112-08-2E-1	研究・発表の技法		◎							
A1-121-01-1E-1	哲学			◎						
A1-121-02-1E-1	芸術論			◎						
A1-121-03-1E-1	音楽			◎						
A1-121-04-1E-1	歴史学			◎						
A1-121-05-1E-1	文学			◎						
A1-121-06-2E-1	倫理学			◎						
A1-122-01-1E-1	心理学			◎						
A1-122-02-1E-1	社会学			◎						
A1-122-03-1E-1	経済学			◎						
A1-122-04-1E-1	法学			◎						
A1-122-05-1E-1	地理学			◎						
A1-122-06-2E-1	日本国憲法			◎						
A1-122-07-2E-1	現代の政治			◎						
A1-122-08-2E-1	社会福祉論			◎						
A1-122-09-2E-1	東北地域論			◎						
A1-123-01-1E-1	環境の科学			◎						
A1-123-02-1E-1	自然の科学			◎						
A1-123-03-1E-1	生命の科学			◎						
A1-123-04-2E-1	健康の科学			◎						
A1-123-05-2E-1	先端の科学と技術			◎						
A1-124-01-3E-1	東北学院の歴史	○		◎						
A1-200-01-1E-1	震災と復興			○		◎				
A1-200-02-2R-1	地域の課題Ⅰ					◎				
A1-200-03-2E-1	地域の課題Ⅱ					◎				
A1-200-04-3E-2	地域課題演習					◎				
A1-310-01-1R-1	英語ⅠA		◎	○						
A1-310-02-1R-1	英語ⅠB		◎	○						
A1-310-03-2R-2	英語ⅡA		◎	○						
A1-310-04-2R-2	英語ⅡB		◎	○						
A1-310-05-1E-1	英語コミュニケーションⅠA		◎	○						
A1-310-06-1E-1	英語コミュニケーションⅠB		◎	○						
A1-310-07-2E-2	英語コミュニケーションⅡA		◎	○						
A1-310-08-2E-2	英語コミュニケーションⅡB		◎	○						
A1-320-01-1C-1	ドイツ語Ⅰ（週１）A		◎	○						
A1-320-02-1C-1	ドイツ語Ⅰ（週１）B		◎	○						
A1-320-03-1C-1	フランス語Ⅰ（週１）A		◎	○						
A1-320-04-1C-1	フランス語Ⅰ（週１）B		◎	○						
A1-320-05-1C-1	中国語Ⅰ（週１）A		◎	○						
A1-320-06-1C-1	中国語Ⅰ（週１）B		◎	○						
A1-320-07-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ（週１）A		◎	○						
A1-320-08-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ（週１）B		◎	○						
A1-320-09-1C-1	ドイツ語Ⅰ（週２）A		◎	○						
A1-320-10-1C-1	ドイツ語Ⅰ（週２）B		◎	○						
A1-320-11-1C-1	フランス語Ⅰ（週２）A		◎	○						
A1-320-12-1C-1	フランス語Ⅰ（週２）B		◎	○						
A1-320-13-1C-1	中国語Ⅰ（週２）A		◎	○						

教養学部　言語文化学科　カリキュラムマップ（その２）

科目ナンバリング	科　　目　　名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）					学科学位授与の方針（ディプロマポリシー）			
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	言語と文化をめぐる諸学問の基礎を理解し、説明することができる。	母語および２つの言語を用い、専門的な話題について、正しく理解し、明瞭に伝えることができる。	異なる文化を理解し、自らの文化を意識的に捉え直す姿勢を持ち、その能力を発揮することができる。	多様なメディアを通した表現のあり方を知り、それを応用することができる。
A1-320-14-1C-1	中国語Ⅰ（週２）B		◎	○						
A1-320-15-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ（週２）A		◎	○						
A1-320-16-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ（週２）B		◎	○						
A1-320-17-1C-1	ドイツ語コミュニケーションⅠA		◎	○						
A1-320-18-1C-1	ドイツ語コミュニケーションⅠB		◎	○						
A1-320-19-1C-1	フランス語コミュニケーションⅠA		◎	○						
A1-320-20-1C-1	フランス語コミュニケーションⅠB		◎	○						
A1-320-21-1C-1	中国語コミュニケーションⅠA		◎	○						
A1-320-22-1C-1	中国語コミュニケーションⅠB		◎	○						
A1-320-23-1C-1	韓国･朝鮮語コミュニケーションⅠA		◎	○						
A1-320-24-1C-1	韓国･朝鮮語コミュニケーションⅠB		◎	○						
A1-320-25-2E-2	ドイツ語ⅡA		◎	○						
A1-320-26-2E-2	ドイツ語ⅡB		◎	○						
A1-320-27-2E-2	フランス語ⅡA		◎	○						
A1-320-28-2E-2	フランス語ⅡB		◎	○						
A1-320-29-2E-2	中国語ⅡA		◎	○						
A1-320-30-2E-2	中国語ⅡB		◎	○						
A1-320-31-2E-2	韓国・朝鮮語ⅡA		◎	○						
A1-320-32-2E-2	韓国・朝鮮語ⅡB		◎	○						
A1-330-01-1E-0	ベーシック英語		◎							
A1-330-02-3E-3	英語Ⅲ		◎	○						
A1-400-01-1E-1	体育講義			◎						
A1-400-02-1E-1	スポーツ実技			◎						
A1-510-01-1E-1	日本事情A		◎	○						
A1-510-02-1E-1	日本事情B		◎	○						
A1-510-03-1E-1	日本事情C		◎	○						
A1-520-01-1E-1	日本語ⅠA		◎	○						
A1-520-02-1E-1	日本語ⅠB		◎	○						
A1-520-03-2E-2	日本語ⅡA		◎	○						
A1-520-04-2E-2	日本語ⅡB		◎	○						
A1-610-01-1E-1	基礎コンピュータ		◎		○					
A1-610-02-1E-1	基礎統計学		◎		○					
A1-610-03-1E-2	応用統計学		◎		○					
A1-610-04-1E-2	文化人類学			◎	○					
A1-610-05-2E-1	キャリアデザイン		◎							
A1-610-06-2E-2	思想の歴史			◎	○					
A1-610-07-2E-2	芸術の歴史			◎	○					
A1-610-08-2E-2	宗教と人間			◎	○					
A1-610-09-2E-2	社会調査法		◎		○					
A1-610-10-2E-1	ボランティア活動	○		◎						
A1-610-11-3E-2	現代社会の諸問題			◎	○					
A1-610-12-3E-3	ジェンダー論			○	◎					
A1-610-13-2E-2	海外研究Ⅰ		◎	○						
A1-610-14-2E-2	海外研究Ⅱ		◎	○						
A1-610-15-3C-3	人間科学演習A				◎	○				
A1-610-16-3C-3	人間科学演習B				◎	○				
A1-610-17-3C-3	言語文化学演習A				◎	○				
A1-610-18-3C-3	言語文化学演習B				◎	○				
A1-610-19-3C-3	情報科学演習A				◎	○				
A1-610-20-3C-3	情報科学演習B				◎	○				
A1-610-21-3C-3	地域構想学演習A				◎	○				
A1-610-22-3C-3	地域構想学演習B				◎	○				
A1-610-23-4R-3	総合研究(卒業課題)A				○	◎				
A1-610-24-4R-3	総合研究(卒業課題)B				○	◎				
A1-620-01-1R-1	言語文化基礎演習Ⅰ						◎		○	
A1-620-02-2R-2	言語文化基礎演習Ⅱ							◎		○
A1-620-03-1R-1	言語基礎論ⅠA						◎			
A1-620-04-1R-1	言語基礎論ⅠB						◎			
A1-620-05-1R-1	文化基礎論ⅠA						◎		○	
A1-620-06-1R-1	文化基礎論ⅠB						◎			○
A1-620-07-2R-2	言語基礎論Ⅱ						◎			
A1-620-08-2R-2	文化基礎論Ⅱ						◎		○	
A1-631-01-2C-2	English Academic Forum A							◎		○
A1-631-02-2C-2	English Academic Forum B							◎		○

教養学部　言語文化学科　カリキュラムマップ（その３）

科目ナンバリング	科　　目　　名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）					学科学位授与の方針（ディプロマポリシー）			
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	言語と文化をめぐる諸学問の基礎を理解し、説明することができる。	母語および２つの言語を用い、専門的な話題について、正しく理解し、明瞭に伝えることができる。	異なる文化を理解し、自らの文化を意識的に捉え直す姿勢を持ち、その能力を発揮することができる。	多様なメディアを通した表現のあり方を知り、それを応用することができる。
A1-631-03-2C-2	Advanced English Reading A							◎	○	
A1-631-04-2C-2	Advanced English Reading B							◎	○	
A1-631-05-2C-2	ドイツ語中級(総合)A							◎	○	
A1-631-06-2C-2	ドイツ語中級(総合)B							◎	○	
A1-631-07-2C-2	ドイツ語中級(読解)A							◎	○	
A1-631-08-2C-2	ドイツ語中級(読解)B							◎	○	
A1-631-09-2C-2	フランス語中級(総合)A							◎	○	
A1-631-10-2C-2	フランス語中級(総合)B							◎	○	
A1-631-11-2C-2	フランス語中級(読解)A							◎	○	
A1-631-12-2C-2	フランス語中級(読解)B							◎	○	
A1-631-13-2C-2	中国語中級(総合)A							◎	○	
A1-631-14-2C-2	中国語中級(総合)B							◎	○	
A1-631-15-2C-2	中国語中級(読解)A							◎	○	
A1-631-16-2C-2	中国語中級(読解)B							◎	○	
A1-631-17-2C-2	韓国・朝鮮語中級(総合)A							◎	○	
A1-631-18-2C-2	韓国・朝鮮語中級(総合)B							◎	○	
A1-631-19-2C-2	韓国・朝鮮語中級(読解)A							◎	○	
A1-631-20-2C-2	韓国・朝鮮語中級(読解)B							◎	○	
A1-632-01-1C-1	English Forum A							◎		○
A1-632-02-1C-1	English Forum B							◎		○
A1-632-03-2C-2	ドイツ語コミュニケーションⅡA							◎		○
A1-632-04-2C-2	ドイツ語コミュニケーションⅡB							◎		○
A1-632-05-2C-2	フランス語コミュニケーションⅡA							◎		○
A1-632-06-2C-2	フランス語コミュニケーションⅡB							◎		○
A1-632-07-2C-2	中国語コミュニケーションⅡA							◎		○
A1-632-08-2C-2	中国語コミュニケーションⅡB							◎		○
A1-632-09-2C-2	韓国･朝鮮語コミュニケーションⅡA							◎		○
A1-632-10-2C-2	韓国･朝鮮語コミュニケーションⅡB							◎		○
A1-632-11-3C-3	English Theme Writing A							◎		○
A1-632-12-3C-3	English Theme Writing B							◎		○
A1-632-13-3C-3	Advanced English Communication A									
A1-632-14-3C-3	Advanced English Communication B							◎		○
A1-632-15-3C-3	ドイツ語コミュニケーションⅢA							◎		○
A1-632-16-3C-3	ドイツ語コミュニケーションⅢB							◎		○
A1-632-17-3C-3	フランス語コミュニケーションⅢA							◎		○
A1-632-18-3C-3	フランス語コミュニケーションⅢB							◎		○
A1-632-19-3C-3	中国語コミュニケーションⅢA							◎		○
A1-632-20-3C-3	中国語コミュニケーションⅢB							◎		○
A1-632-21-3C-3	韓国･朝鮮語コミュニケーションⅢA							◎		○
A1-632-22-3C-3	韓国･朝鮮語コミュニケーションⅢB							◎		○
A1-640-01-1E-1	英語音声学A						◎	○		
A1-640-02-1E-1	英語音声学B						◎	○		
A1-640-03-1E-1	言語と文化						◎			
A1-640-04-1E-2	日本語学						◎			
A1-640-05-2E-2	言語習得論						◎			
A1-640-06-2E-2	言語とコミュニケーション						○		◎	
A1-640-07-2E-2	社会言語学						◎		○	
A1-640-08-2E-2	異文化コミュニケーションA								◎	
A1-640-09-2E-2	異文化コミュニケーションB								◎	
A1-640-10-2E-2	表現文化の実践									◎
A1-640-11-2E-2	文化プロデュース									◎
A1-640-12-2E-2	言語文化学講義（英語）						○		◎	
A1-640-13-2E-2	英語文学概説A						○		◎	
A1-640-14-2E-2	英語文学概説B						○		◎	
A1-640-15-2E-2	アメリカの言語文化論						○		◎	
A1-640-16-2E-2	イギリスの言語文化論						○		◎	
A1-640-17-2E-2	ドイツの言語文化論						○		◎	
A1-640-18-2E-2	フランスの言語文化論						○		◎	
A1-640-19-2E-2	中国の言語文化論						○		◎	
A1-640-20-2E-2	韓国・朝鮮の言語文化論						○		◎	
A1-640-21-2E-2	日本の言語文化論						○		◎	
A1-640-22-2E-2	日本文化論特論								◎	
A1-640-23-2E-2	日本語学特論						◎		○	
A1-640-24-3E-2	理論言語学						◎			

教養学部　言語文化学科　カリキュラムマップ（その４）

科目ナンバリング	科　　目　　名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）					学科学位授与の方針（ディプロマポリシー）			
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	言語と文化をめぐる諸学問の基礎を理解し、説明することができる。	母語および２つの言語を用い、専門的な話題について、正しく理解し、明瞭に伝えることができる。	異なる文化を理解し、自らの文化を意識的に捉え直す姿勢を持ち、その能力を発揮することができる。	多様なメディアを通した表現のあり方を知り、それを応用することができる。
A1-640-25-3E-2	応用言語学Ａ						◎		○	
A1-640-26-3E-2	応用言語学Ｂ						◎		○	
A1-640-27-3E-2	英文法Ａ						◎	○		
A1-640-28-3E-2	英文法Ｂ						◎	○		
A1-640-29-3E-2	日本語文法論						◎		○	
A1-640-30-3E-2	対照言語学						◎		○	
A1-640-31-3E-2	メディア文化論									◎
A1-640-32-3E-2	文化論特論Ａ								◎	
A1-640-33-3E-2	文化論特論Ｂ								◎	
A1-640-34-3E-2	英語文学研究						○		◎	
A1-640-35-3E-2	英語圏文化研究						○		◎	
A1-640-36-3E-2	現代アジア事情								◎	
A1-640-37-3E-2	現代ヨーロッパ事情								◎	
A1-640-38-3R-3	原典講読Ａ						○	◎		
A1-640-39-3R-3	原典講読Ｂ						○	◎		
A1-710-01-1R-1	現代教職論			◎						
A1-710-02-1R-1	教育基礎論			◎						
A1-710-03-1R-1	教育の制度と経営			◎						
A1-710-04-2R-2	教育心理学			◎						
A1-710-05-2R-2	教育課程論			◎						
A1-710-06-2R-2	道徳教育の理論と方法			◎						
A1-710-07-2R-2	教育の方法と技術			◎						
A1-710-08-2R-2	教育相談の理論と方法			◎						
A1-710-09-2R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法			◎						
A1-710-09-2R-3	英語科教育法（概論）			○	◎					
A1-710-09-3R-3	英語科教育法（理論）			○	◎					
A1-710-09-3R-3	英語科教育法（実践）			○	◎					
A1-710-09-3R-3	英語科教育法（応用）			○	◎					
A1-710-09-3R-3	特別支援教育論			○	◎					
A1-710-18-3R-3	特別活動･総合的な学習の時間の理論と方法			○	◎					
A1-710-19-3R-2	介護体験実習			◎						
A1-710-20-4R-3	教育実習Ⅰ				○	◎				
A1-710-21-4R-3	教育実習Ⅱ				○	◎				
A1-710-22-4R-3	教職実践演習（中・高）					◎				
A2-720-01-1E-1	博物館概論			◎						
A2-720-02-1E-2	博物館教育論			◎						
A2-720-03-1E-2	市民活動論			◎						
A2-720-04-2R-2	生涯学習概論Ⅰ			◎						
A2-720-05-2R-2	生涯学習概論Ⅱ			◎						
A2-720-06-2E-1	図書館概論			◎						
A2-720-07-2E-2	地域スポーツ論			◎						
A2-720-08-2E-2	スポーツ指導論			◎						
A2-720-09-2E-2	地域構想論			◎						
A2-720-10-3R-2	生涯学習支援論			◎						
A2-720-11-3R-3	社会教育実習Ⅰ			○		◎				
A2-720-12-3E-3	社会教育実習Ⅱ			○		◎				
A2-720-13-3E-3	社会教育課題研究			○		◎				
A2-720-14-3E-2	教育調査実習Ａ			◎						
A2-720-15-3E-2	教育調査実習Ｂ			◎						
A2-720-16-3E-2	現代社会と社会教育			◎						
A2-720-17-3E-2	市民性育成の教育論			◎						
A2-720-18-3E-2	地域教育論			◎						
A2-720-19-3E-2	地域社会論			◎						
A2-720-20-3E-2	地域文化論			◎						
A2-720-21-3E-2	スポーツマネジメント			◎						
A2-720-22-4R-3	社会教育経営論			◎						
A2-720-23-4E-2	図書館制度・経営論			◎						
A1-730-01-1R-1	日本語教育学概論			◎						
A1-730-02-2E-2	日本文学史Ａ			◎						
A1-730-03-2E-2	日本文学史Ｂ			◎						
A1-730-04-3R-2	日本語教授法			◎						
A1-730-05-4R-3	日本語教育実習法			○		◎				
A1-730-06-2E-2	日本語教育学特論Ⅰ			◎						
A1-730-07-2E-2	日本語教育学特論Ⅱ			◎						

教養学部言語文化学科課程表

2019（平成31）年度入学生適用（その1）

※開講学年前期後期欄 ●ー原則としてその学期で開講。 ○○ー原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。 空欄ー開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分			科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考 ◎印ー必修科目 ◎印ー選択必修科目
教養教育科目	TGベーシック	人間的基礎	聖書を学ぶ	半期	●		2										◎
			キリスト教の歴史と思想	半期		●	2										◎
			キリスト教学A(キリスト教と倫理)	半期									2				◎ 4科目のうち1科目2単位必修。計4単位まで卒業単位に算入することができる。
			キリスト教学B(キリスト教と宗教)	半期									2				
			キリスト教学C(キリスト教と文化)	半期									2				
			キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	半期									2				
			市民社会を生きる	半期	○	○	2										
			地球社会を生きる	半期				○	○	2							
			科学技術社会を生きる	半期				○	○	2							
			キャリア形成と大学生活	半期	○	○	2										
		知的基礎	クリティカル・シンキング	半期							○	○	2				
			数理的思考の基礎	半期	○	○	2										
			統計的思考の基礎	半期	○	○	2										
			科学的思考の基礎	半期				○	○	2							
			情報化社会の基礎	半期	○	○	2										
			メディア・リテラシー	半期				○	○	2							
			読解・作文の技法	半期	○	○	2										
			研究・発表の技法	半期				○	○	2							
	学科教養科目	人文系	哲学	半期	○	○	2										
			芸術論	半期	○	○	2										
			音楽	半期	○	○	2										
			歴史学	半期	○	○	2										
			文学	半期	○	○	2										
			倫理学	半期				○	○	2							
		社会系	心理学	半期	○	○	2										
			社会学	半期	○	○	2										
			経済学	半期	○	○	2										
			法学	半期	○	○	2										
			地理学	半期	○	○	2										
			日本国憲法	半期				○	○	2							
			現代の政治	半期				○	○	2							
			社会福祉論	半期				○	○	2							
			東北地域論	半期				○	○	2							
		自然系	環境の科学	半期	○	○	2										
			自然の科学	半期	○	○	2										
			生命の科学	半期	○	○	2										
			健康の科学	半期				○	○	2							
			先端の科学と技術	半期				○	○	2							
		東北学院の歴史	東北学院の歴史	半期									2				
地域教育科目			震災と復興	半期	○	○	2										
			地域の課題Ⅰ	半期				●		2							◎
			地域の課題Ⅱ	半期					●	2							
			地域課題演習	通年									4				
外国語科目	第1類		英語ⅠA	半期	●		1										◎
			英語ⅠB	半期		●	1										◎
			英語ⅡA	半期				●		1							◎
			英語ⅡB	半期					●	1							◎
			英語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
			英語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
			英語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			英語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							

教養学部言語文化学科課程表

2019（平成31）年度入学生適用（その2）

※開講学年前期後期欄 ●－原則としてその学期で開講。 ○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。 空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分		科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考 ◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目
外国語科目	第2類	ドイツ語Ⅰ（週1）A	半期	●		1										◎ ドイツ語、フランス語、中国語、韓国・朝鮮語のいずれかひとつの言語の組み合わせで、6科目8単位を修得のこと。
		ドイツ語Ⅰ（週1）B	半期		●	1										
		フランス語Ⅰ（週1）A	半期	●		1										
		フランス語Ⅰ（週1）B	半期		●	1										
		中国語Ⅰ（週1）A	半期	●		1										
		中国語Ⅰ（週1）B	半期		●	1										
		韓国・朝鮮語Ⅰ（週1）A	半期	●		1										
		韓国・朝鮮語Ⅰ（週1）B	半期		●	1										
		ドイツ語Ⅰ（週2）A	半期	●		2										
		ドイツ語Ⅰ（週2）B	半期		●	2										
		フランス語Ⅰ（週2）A	半期	●		2										
		フランス語Ⅰ（週2）B	半期		●	2										
		中国語Ⅰ（週2）A	半期	●		2										
		中国語Ⅰ（週2）B	半期		●	2										
		韓国・朝鮮語Ⅰ（週2）A	半期	●		2										
		韓国・朝鮮語Ⅰ（週2）B	半期		●	2										
		ドイツ語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
		ドイツ語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		フランス語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
		フランス語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		中国語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
		中国語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
		韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		ドイツ語ⅡA	半期				●		1							
		ドイツ語ⅡB	半期					●	1							
		フランス語ⅡA	半期				●		1							
		フランス語ⅡB	半期					●	1							
		中国語ⅡA	半期				●		1							
		中国語ⅡB	半期					●	1							
		韓国・朝鮮語ⅡA	半期				●		1							
		韓国・朝鮮語ⅡB	半期					●	1							
	第3類	ベーシック英語	半期	●		1										「ベーシック英語」履修を指示された者は、「ベーシック英語」履修の後に1年後期に開講される「英語ⅠA」を履修すること。ただし「ベーシック英語」と「英語Ⅲ」は卒業単位に含まれない。
		英語Ⅲ	半期									1				
保健体育科目		体育講義	半期	○	○	2										
		スポーツ実技	通年	●	●	2										
外国人留学生科目	第1類	日本事情A	半期			2										留学生のみ対象
		日本事情B	半期			2										
		日本事情C	半期			2										
	第2類	日本語ⅠA	半期	●		1										
		日本語ⅠB	半期		●	1										
		日本語ⅡA	半期				●		1							
		日本語ⅡB	半期					●	1							

教養学部言語文化学科課程表

2019（平成31）年度入学生適用（その３）

※開講学年前期後期欄 ｛●ー原則としてその学期で開講。／○○ー原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。／空欄ー開講期はシラバス・履修要項を参照。｝

区分			科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考 ◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目
学部共通科目			基礎コンピュータ	半期	●		2										
			基礎統計学	半期	●		2										
			応用統計学	半期		●	2										
			文化人類学	半期			2										
			キャリアデザイン	半期						2							
			思想の歴史	半期						2							
			芸術の歴史	半期						2							
			宗教と人間	半期						2							
			社会調査法	半期						2							
			ボランティア活動	半期						2							
			現代社会の諸問題	半期									2				
			ジェンダー論	半期									2				
			海外研究Ⅰ	半期						2							
			海外研究Ⅱ	半期						2							
			人間科学演習Ａ	半期							●		1				◎ 2単位選択必修。同一学科名称の演習A、Bを修得すること。
			人間科学演習Ｂ	半期								●	1				
			言語文化学演習Ａ	半期							●		1				
			言語文化学演習Ｂ	半期								●	1				
			情報科学演習Ａ	半期							●		1				
			情報科学演習Ｂ	半期								●	1				
			地域構想学演習Ａ	半期							●		1				
			地域構想学演習Ｂ	半期								●	1				
			総合研究（卒業課題）Ａ	半期										●		2	◎
			総合研究（卒業課題）Ｂ	半期											●	2	◎
学科専門科目	基礎科目		言語文化基礎演習Ⅰ	半期	●		1										◎
			言語文化基礎演習Ⅱ	半期				●		1							◎
			言語基礎論ⅠＡ	半期	●		2										◎
			言語基礎論ⅠＢ	半期		●	2										◎
			文化基礎論ⅠＡ	半期	●		2										◎
			文化基礎論ⅠＢ	半期		●	2										◎
			言語基礎論Ⅱ	半期						2							
			文化基礎論Ⅱ	半期						2							
	外国語専門科目	第1類	English Academic Forum A	半期				●		1							◎ 第１類20科目の中から、4科目4単位修得すること。言語の組み合わせは以下のいずれかとする。ただし、英語以外の外国語は、区分「外国語科目第２類」で選んだ言語と同一でなければならない。①英語のみ ②英語以外の外国語のみ ③英語と英語以外の外国語
			English Academic Forum B	半期					●	1							
			Advanced English Reading A	半期				●		1							
			Advanced English Reading B	半期					●	1							
			ドイツ語中級（総合）A	半期				●		1							
			ドイツ語中級（総合）B	半期					●	1							
			ドイツ語中級（読解）A	半期				●		1							
			ドイツ語中級（読解）B	半期					●	1							
			フランス語中級（総合）A	半期				●		1							
			フランス語中級（総合）B	半期					●	1							
			フランス語中級（読解）A	半期				●		1							
			フランス語中級（読解）B	半期					●	1							
			中国語中級（総合）A	半期				●		1							
			中国語中級（総合）B	半期					●	1							
			中国語中級（読解）A	半期				●		1							
			中国語中級（読解）B	半期					●	1							
			韓国・朝鮮語中級（総合）A	半期				●		1							
			韓国・朝鮮語中級（総合）B	半期					●	1							
			韓国・朝鮮語中級（読解）A	半期				●		1							
			韓国・朝鮮語中級（読解）B	半期					●	1							

教養学部言語文化学科課程表

2019（平成31）年度入学生適用（その４）

※開講学年前期後期欄 ●ー原則としてその学期で開講。 ○○ー原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。 空欄ー開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分			科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考 ◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目
学科専門科目	外国語専門科目	第2類	English Forum A	半期	●		1										◎ 第２類22科目の中から、4科目4単位修得すること。言語の組み合わせは以下のいずれかとする。ただし、英語以外の外国語は、区分「外国語科目第２類」で選んだ言語と同一でなければならない。①英語のみ ②英語以外の外国語のみ ③英語と英語以外の外国語
			English Forum B	半期		●	1										
			ドイツ語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			ドイツ語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							
			フランス語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			フランス語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							
			中国語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			中国語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							
			韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							
			English Theme Writing A	半期							●		1				
			English Theme Writing B	半期								●	1				
			Advanced English Communication A	半期							●		1				
			Advanced English Communication B	半期								●	1				
			ドイツ語コミュニケーションⅢA	半期							●		1				
			ドイツ語コミュニケーションⅢB	半期								●	1				
			フランス語コミュニケーションⅢA	半期							●		1				
			フランス語コミュニケーションⅢB	半期								●	1				
			中国語コミュニケーションⅢA	半期							●		1				
			中国語コミュニケーションⅢB	半期								●	1				
			韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢA	半期							●		1				
			韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢB	半期								●	1				
	専門科目		英語音声学A	半期	●		1										
			英語音声学B	半期		●	1										
			言語と文化	半期			2										
			日本語学	半期			2										
			言語習得論	半期						2							
			言語とコミュニケーション	半期						2							
			社会言語学	半期						2							
			異文化コミュニケーションA	半期				●		2							
			異文化コミュニケーションB	半期					●	2							
			表現文化の実践	半期						2							
			文化プロデュース	半期						2							
			言語文化学講義（英語）	半期						2							
			英語文学概説A	半期				●		2							
			英語文学概説B	半期					●	2							
			アメリカの言語文化論	半期						2							
			イギリスの言語文化論	半期						2							
			ドイツの言語文化論	半期						2							
			フランスの言語文化論	半期						2							
			中国の言語文化論	半期						2							
			韓国・朝鮮の言語文化論	半期						2							
			日本の言語文化論	半期						2							
			日本文化論特論	半期						2							
			日本語学特論	半期						2							
			理論言語学	半期									2				
			応用言語学A	半期							●		2				
			応用言語学B	半期								●	2				
			英文法A	半期							●		2				
			英文法B	半期								●	2				
			日本語文法論	半期									2				
			対照言語学	半期									2				
			メディア文化論	半期									2				
			文化論特論A	半期							●		2				

教養学部言語文化学科課程表

2019（平成31）年度入学生適用（その５）

※開講学年前期後期欄 ●ー原則としてその学期で開講。 ○○ー原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。 空欄ー開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分		科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考 ◎印－必修科目 ○印－選択必修科目	
学科専門科目	専門科目	文化論特論Ｂ	半期								●	2					
		英語文学研究	半期									2					
		英語圏文化研究	半期									2					
		現代アジア事情	半期									2					
		現代ヨーロッパ事情	半期									2					
		原典講読Ａ	半期							●		1				◎	
		原典講読Ｂ	半期								●	1				◎	
免許および資格関係科目	教職等に関する科目	現代教職論	半期			2										○	○印は教育職員免許状に必修 ☆印は中学校教諭免許状に必修
		教育基礎論	半期	●		2										○	
		教育の制度と経営	半期		●	2										○	
		教育心理学	半期						2							○	
		教育課程論	半期				●		2							○	
		道徳教育の理論と方法	半期						2							☆	
		教育の方法と技術	半期						2							○	
		教育相談の理論と方法	半期						2							○	
		生徒指導・進路指導の理論と方法	半期						2							○	
		英語科教育法（概論）	半期					●	2							○	
		英語科教育法（理論）	半期							●		2				○	
		英語科教育法（実践）	半期								●	2				○	
		英語科教育法（応用）	半期								●	2				○	
		特別支援教育論	半期									2				○	
		特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	半期									2				○	
		介護体験実習	通年									2				☆	
		教育実習Ⅰ	通年												3	○	
		教育実習Ⅱ	通年												2	☆	
		教職実践演習（中・高）	半期											●	2	○	
	社会教育主事に関する科目	博物館概論	半期	●		2											◇印は社会教育主事に必修
		博物館教育論	半期			2											
		市民活動論	半期		●	2											
		生涯学習概論Ⅰ	半期						2							◇	
		生涯学習概論Ⅱ	半期						2							◇	
		図書館概論	半期				●		2								
		地域スポーツ論	半期						2								
		スポーツ指導論	半期						2								
		地域構想論	半期						2								
		現代社会と社会教育	半期									2				◇	
		社会教育課題研究	通年							●	●	4					
		社会教育実習	通年							●	●	2					
		教育調査実習Ａ	半期							●		2					
		教育調査実習Ｂ	半期								●	2					
		市民性育成の教育論	半期									2					
		地域教育論	半期									2					
		地域社会論	半期									2					
		地域文化論	半期									2					
		スポーツマネジメント	半期									2					
		社会教育計画	通年										●	●	4	◇	
		図書館制度・経営論	半期												2		
	日本語教員資格に関する科目	日本語教育学概論	半期			2										□	□印は日本語教員に必修
		日本文学史Ａ	半期				●		2								
		日本文学史Ｂ	半期					●	2								
		日本語教授法	半期						2							□	
		日本語教育実習法	半期								●	2				□	
		日本語教育学特論Ⅰ	半期									2				□	
		日本語教育学特論Ⅱ	半期												2		

言語文化学科卒業要件（2019（平成 31）年度入学生より適用）

・卒業に必要な最低修得単位数

科目区分			単位	
教養教育科目	TGベーシック	人間的基礎	10	
		知的基礎	10	
	学科教養科目	人文系	4	18
		社会系	4	
		自然系	4	
		東北学院の歴史		
	小計		38	
地域教育科目			2	
外国語科目	第１類		4	
	第２類		8	
	小計		12	
学部共通科目			14	
学科専門科目	基礎科目		10	
	外国語専門科目		8	
	専門科目		2	
	基礎科目 外国語専門科目 専門科目		26	
	小計		46	
教養教育科目 地域教育科目 外国語科目第１類及び第２類 保健体育科目 学部共通科目 学科専門科目 他学部・他学科開講科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目 留学等により他大学で修得し、本学が単位認定した科目			12	
合計			124	

〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。

L1 - 111 - 01 - 1 R - 1

学科記号

L　英文学科
G　総合人文学科
H　歴史学科
P　教育学科
E　経済学科
C　共生社会経済学科
B　経営学科
J　法律学科
M　機械知能工学科
D　電気電子工学科
K　環境建設工学科
T　情報基盤工学科
Z　人間科学科
A　言語文化学科
S　情報科学科
R　地域構想学科

科目区分

学科課程表の分類に従い、順に大分類、中分類、小分類

大分類の番号
1　教養教育科目
2　地域教育科目
3　外国語科目
4　保健体育科目
5　外国人留学生科目
6　専門教育科目
7　資格関連科目

中分類または小分類がない場合は0。

小分類内での**科目番号**

開講学年

1　1年生
2　2年生
3　3年生
4　4年生

必修選択の区分

R　必修科目
C　選択必修科目
E　選択科目

難易度

0　補習クラス
1　入門・基礎
2　中級
3　上級

＊学科記号に続く一桁の数字はカリキュラムの世代を示すもので、
学生の皆さんが考慮する必要はありません。

教養学部　言語文化学科　カリキュラムマップ（その１）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）					学科学位授与の方針（ディプロマポリシー）			
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的 諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法 や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	言語と文化をめぐる諸学問の基礎を理解し、説明することができる。	母語および２つの言語を用い、専門的な話題について、正しく理解し、明瞭に伝えることができる。	異なる文化を理解し、自らの文化を意識的に捉え直す姿勢を持ち、その能力を発揮することができる。	多様なメディアを通 した表現のあり方を知り、それを応用することができる。
A1-111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○						
A1-111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○						
A1-111-03-3C-2	キリスト教学A（キリスト教と倫理）	◎		○						
A1-111-04-3C-2	キリスト教学B（キリスト教と宗教）	◎		○						
A1-111-05-3C-2	キリスト教学C（キリスト教と文化）	◎		○						
A1-111-06-3C-2	キリスト教学D（キリスト教と現代社会）	◎		○						
A1-111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎						
A1-111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎						
A1-111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎						
A1-111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎						
A1-112-01-3E-1	クリティカル・シンキング		◎	○						
A1-112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎							
A1-112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎							
A1-112-04-2E-1	科学的思考の基礎		◎	○						
A1-112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○						
A1-112-06-2E-1	メディア・リテラシー		◎	◎						
A1-112-07-1E-1	読解・作文の技法		◎							
A1-112-08-2E-1	研究・発表の技法		◎							
A1-121-01-1E-1	哲学			◎						
A1-121-02-1E-1	芸術論			◎						
A1-121-03-1E-1	音楽			◎						
A1-121-04-1E-1	歴史学			◎						
A1-121-05-1E-1	文学			◎						
A1-121-06-2E-1	倫理学			◎						
A1-122-01-1E-1	心理学			◎						
A1-122-02-1E-1	社会学			◎						
A1-122-03-1E-1	経済学			◎						
A1-122-04-1E-1	法学			◎						
A1-122-05-1E-1	地理学			◎						
A1-122-06-2E-1	日本国憲法			◎						
A1-122-07-2E-1	現代の政治			◎						
A1-122-08-2E-1	社会福祉論			◎						
A1-122-09-2E-1	東北地域論			◎						
A1-123-01-1E-1	環境の科学			◎						
A1-123-02-1E-1	自然の科学			◎						
A1-123-03-1E-1	生命の科学			◎						
A1-123-04-2E-1	健康の科学			◎						
A1-123-05-2E-1	先端の科学と技術			◎						
A1-124-01-3E-1	東北学院の歴史	○		◎						
A1-200-01-1E-1	震災と復興			○		◎				
A1-200-02-2R-1	地域の課題Ⅰ					◎				
A1-200-03-2E-1	地域の課題Ⅱ					◎				
A1-200-04-3E-2	地域課題演習					◎				
A1-310-01-1R-1	英語ⅠA		◎	○						
A1-310-02-1R-1	英語ⅠB		◎	○						
A1-310-03-2R-2	英語ⅡA		◎	○						
A1-310-04-2R-2	英語ⅡB		◎	○						
A1-310-05-1E-1	英語コミュニケーションⅠA		◎	○						
A1-310-06-1E-1	英語コミュニケーションⅠB		◎	○						
A1-310-07-2E-2	英語コミュニケーションⅡA		◎	○						
A1-310-08-2E-2	英語コミュニケーションⅡB		◎	○						
A1-320-01-1C-1	ドイツ語Ⅰ（週1）A		◎	○						
A1-320-02-1C-1	ドイツ語Ⅰ（週1）B		◎	○						
A1-320-03-1C-1	フランス語Ⅰ（週1）A		◎	○						
A1-320-04-1C-1	フランス語Ⅰ（週1）B		◎	○						
A1-320-05-1C-1	中国語Ⅰ（週1）A		◎	○						
A1-320-06-1C-1	中国語Ⅰ（週1）B		◎	○						
A1-320-07-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ（週1）A		◎	○						
A1-320-08-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ（週1）B		◎	○						
A1-320-09-1C-1	ドイツ語Ⅰ（週2）A		◎	○						
A1-320-10-1C-1	ドイツ語Ⅰ（週2）B		◎	○						
A1-320-11-1C-1	フランス語Ⅰ（週2）A		◎	○						
A1-320-12-1C-1	フランス語Ⅰ（週2）B		◎	○						

教養学部　言語文化学科　カリキュラムマップ（その２）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）					学科学位授与の方針（ディプロマポリシー）			
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的 諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法 や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	言語と文化をめぐる諸学問の基礎を理解し、説明することができる。	母語および２つの言語を用い、専門的な話題について、正しく理解し、明瞭に伝えることができる。	異なる文化を理解し、自らの文化を意識的に捉え直す姿勢を持ち、その能力を発揮することができる。	多様なメディアを通 した表現のあり方を知り、それを応用することができる。
A1-320-13-1C-1	中国語Ⅰ（週2）A		◎	○						
A1-320-14-1C-1	中国語Ⅰ（週2）B		◎	○						
A1-320-15-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ（週2）A		◎	○						
A1-320-16-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ（週2）B		◎	○						
A1-320-17-1C-1	ドイツ語コミュニケーションⅠA		◎	○						
A1-320-18-1C-1	ドイツ語コミュニケーションⅠB		◎	○						
A1-320-19-1C-1	フランス語コミュニケーションⅠA		◎	○						
A1-320-20-1C-1	フランス語コミュニケーションⅠB		◎	○						
A1-320-21-1C-1	中国語コミュニケーションⅠA		◎	○						
A1-320-22-1C-1	中国語コミュニケーションⅠB		◎	○						
A1-320-23-1C-1	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠA		◎	○						
A1-320-24-1C-1	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠB		◎	○						
A1-320-25-2E-2	ドイツ語ⅡA		◎	○						
A1-320-26-2E-2	ドイツ語ⅡB		◎	○						
A1-320-27-2E-2	フランス語ⅡA		◎	○						
A1-320-28-2E-2	フランス語ⅡB		◎	○						
A1-320-29-2E-2	中国語ⅡA		◎	○						
A1-320-30-2E-2	中国語ⅡB		◎	○						
A1-320-31-2E-2	韓国・朝鮮語ⅡA		◎	○						
A1-320-32-2E-2	韓国・朝鮮語ⅡB		◎	○						
A1-330-01-1E-0	ベーシック英語		◎							
A1-330-02-3E-3	英語Ⅲ		◎	○						
A1-400-01-1E-1	体育講義			◎						
A1-400-02-1E-1	スポーツ実技			◎						
A1-510-01-1E-1	日本事情A		◎	○						
A1-510-02-1E-1	日本事情B		◎	○						
A1-510-03-1E-1	日本事情C		◎	○						
A1-520-01-1E-1	日本語ⅠA		◎	○						
A1-520-02-1E-1	日本語ⅠB		◎	○						
A1-520-03-2E-2	日本語ⅡA		◎	○						
A1-520-04-2E-2	日本語ⅡB		◎	○						
A1-610-01-1E-1	基礎コンピュータ		◎		○					
A1-610-02-1E-1	基礎統計学		◎		○					
A1-610-03-1E-2	応用統計学		◎		○					
A1-610-04-1E-2	文化人類学			◎	○					
A1-610-05-2E-1	キャリアデザイン		◎							
A1-610-06-2E-2	思想の歴史			◎	○					
A1-610-07-2E-2	芸術の歴史			◎	○					
A1-610-08-2E-2	宗教と人間			◎	○					
A1-610-09-2E-2	社会調査法		◎		○					
A1-610-10-2E-1	ボランティア活動	○		◎						
A1-610-11-3E-2	現代社会の諸問題			◎	○					
A1-610-12-3E-3	ジェンダー論			○	◎					
A1-610-13-2E-2	海外研究Ⅰ		◎	○						
A1-610-14-2E-2	海外研究Ⅱ		◎	○						
A1-610-15-3C-3	人間科学演習A				◎	○				
A1-610-16-3C-3	人間科学演習B				◎	○				
A1-610-17-3C-3	言語文化学演習A				◎	○				
A1-610-18-3C-3	言語文化学演習B				◎	○				
A1-610-19-3C-3	情報科学演習A				◎	○				
A1-610-20-3C-3	情報科学演習B				◎	○				
A1-610-21-3C-3	地域構想学演習A				◎	○				
A1-610-22-3C-3	地域構想学演習B				◎	○				
A1-610-23-4R-3	総合研究(卒業課題)A				○	◎				
A1-610-24-4R-3	総合研究(卒業課題)B				○	◎				
A1-620-01-1R-1	言語文化基礎演習Ⅰ						◎		○	
A1-620-02-2R-2	言語文化基礎演習Ⅱ							◎		○
A1-620-03-1R-1	言語基礎論ⅠA						◎			
A1-620-04-1R-1	言語基礎論ⅠB						◎			
A1-620-05-1R-1	文化基礎論ⅠA						◎		○	
A1-620-06-1R-1	文化基礎論ⅠB						◎			○
A1-620-07-2R-2	言語基礎論Ⅱ						◎			
A1-620-08-2R-2	文化基礎論Ⅱ						◎		○	

教養学部　言語文化学科　カリキュラムマップ（その３）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）					学科学位授与の方針（ディプロマポリシー）			
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的 諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法 や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	言語と文化をめぐる諸学問の基礎を理解し、説明することができる。	母語および２つの言語を用い、専門的な話題について、正しく理解し、明瞭に伝えることができる。	異なる文化を理解し、自らの文化を意識的に捉え直す姿勢を持ち、その能力を発揮することができる。	多様なメディアを通 した表現のあり方を知り、それを応用することができる。
A1-631-01-2C-2	English Academic Forum A							◎		○
A1-631-02-2C-2	English Academic Forum B							◎		○
A1-631-03-2C-2	Advanced English Reading A							◎	○	
A1-631-04-2C-2	Advanced English Reading B							◎	○	
A1-631-05-2C-2	ドイツ語中級(総合)A							◎	○	
A1-631-06-2C-2	ドイツ語中級(総合)B							◎	○	
A1-631-07-2C-2	ドイツ語中級(読解)A							◎	○	
A1-631-08-2C-2	ドイツ語中級(読解)B							◎	○	
A1-631-09-2C-2	フランス語中級(総合)A							◎	○	
A1-631-10-2C-2	フランス語中級(総合)B							◎	○	
A1-631-11-2C-2	フランス語中級(読解)A							◎	○	
A1-631-12-2C-2	フランス語中級(読解)B							◎	○	
A1-631-13-2C-2	中国語中級(総合)A							◎	○	
A1-631-14-2C-2	中国語中級(総合)B							◎	○	
A1-631-15-2C-2	中国語中級(読解)A							◎	○	
A1-631-16-2C-2	中国語中級(読解)B							◎	○	
A1-631-17-2C-2	韓国・朝鮮語中級(総合)A							◎	○	
A1-631-18-2C-2	韓国・朝鮮語中級(総合)B							◎	○	
A1-631-19-2C-2	韓国・朝鮮語中級(読解)A							◎	○	
A1-631-20-2C-2	韓国・朝鮮語中級(読解)B							◎	○	
A1-632-01-1C-1	English Forum A							◎		○
A1-632-02-1C-1	English Forum B							◎		○
A1-632-03-2C-2	ドイツ語コミュニケーションⅡA							◎		○
A1-632-04-2C-2	ドイツ語コミュニケーションⅡB							◎		○
A1-632-05-2C-2	フランス語コミュニケーションⅡA							◎		○
A1-632-06-2C-2	フランス語コミュニケーションⅡB							◎		○
A1-632-07-2C-2	中国語コミュニケーションⅡA							◎		○
A1-632-08-2C-2	中国語コミュニケーションⅡB							◎		○
A1-632-09-2C-2	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡA							◎		○
A1-632-10-2C-2	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡB							◎		○
A1-632-11-3C-3	English Theme Writing A							◎		○
A1-632-12-3C-3	English Theme Writing B							◎		○
A1-632-13-3C-3	Advanced English Communication A									
A1-632-14-3C-3	Advanced English Communication B							◎		○
A1-632-15-3C-3	ドイツ語コミュニケーションⅢA							◎		○
A1-632-16-3C-3	ドイツ語コミュニケーションⅢB							◎		○
A1-632-17-3C-3	フランス語コミュニケーションⅢA							◎		○
A1-632-18-3C-3	フランス語コミュニケーションⅢB							◎		○
A1-632-19-3C-3	中国語コミュニケーションⅢA							◎		○
A1-632-20-3C-3	中国語コミュニケーションⅢB							◎		○
A1-632-21-3C-3	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢA							◎		○
A1-632-22-3C-3	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢB							◎		○
A1-640-01-1E-1	英語音声学A						◎	○		
A1-640-02-1E-1	英語音声学B						◎	○		
A1-640-03-1E-1	言語と文化						◎			
A1-640-04-1E-2	日本語学						◎			
A1-640-05-2E-2	言語習得論						◎			
A1-640-06-2E-2	言語とコミュニケーション						○		◎	
A1-640-07-2E-2	社会言語学						◎		○	
A1-640-08-2E-2	異文化コミュニケーションA								◎	
A1-640-09-2E-2	異文化コミュニケーションB								◎	
A1-640-10-2E-2	表現文化の実践									◎
A1-640-11-2E-2	文化プロデュース									◎
A1-640-12-2E-2	言語文化学講義（英語）						○		◎	
A1-640-13-2E-2	英語文学概説A						○		◎	
A1-640-14-2E-2	英語文学概説B						○		◎	
A1-640-15-2E-2	アメリカの言語文化論						○		◎	
A1-640-16-2E-2	イギリスの言語文化論						○		◎	
A1-640-17-2E-2	ドイツの言語文化論						○		◎	
A1-640-18-2E-2	フランスの言語文化論						○		◎	
A1-640-19-2E-2	中国の言語文化論						○		◎	
A1-640-20-2E-2	韓国・朝鮮の言語文化論						○		◎	
A1-640-21-2E-2	日本の言語文化論						○		◎	
A1-640-22-2E-2	日本文化論特論								◎	

教養学部　言語文化学科　カリキュラムマップ（その４）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）					学科学位授与の方針（ディプロマポリシー）			
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的 諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法 や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる	言語と文化をめぐる諸学問の基礎を理解し、説明することができる。	母語および２つの言語を用い、専門的な話題について、正しく理解し、明瞭に伝えることができる。	異なる文化を理解し、自らの文化を意識的に捉え直す姿勢を持ち、その能力を発揮することができる。	多様なメディアを通 した表現のあり方を知り、それを応用することができる。
A1-640-23-2E-2	日本語学特論						◎		○	
A1-640-24-3E-2	理論言語学						◎			
A1-640-25-3E-2	応用言語学A						◎		○	
A1-640-26-3E-2	応用言語学B						◎		○	
A1-640-27-3E-2	英文法A						◎	○		
A1-640-28-3E-2	英文法B						◎	○		
A1-640-29-3E-2	日本語文法論						◎		○	
A1-640-30-3E-2	対照言語学						◎		○	
A1-640-31-3E-2	メディア文化論									◎
A1-640-32-3E-2	文化論特論A								◎	
A1-640-33-3E-2	文化論特論B								◎	
A1-640-34-3E-2	英語文学研究						○		◎	
A1-640-35-3E-2	英語圏文化研究						○		◎	
A1-640-36-3E-2	現代アジア事情								◎	
A1-640-37-3E-2	現代ヨーロッパ事情								◎	
A1-640-38-3R-3	原典講読A						○	◎		
A1-640-39-3R-3	原典講読B						○	◎		
A1-710-01-1R-1	現代教職論			◎						
A1-710-02-1R-1	教育基礎論			◎						
A1-710-03-1R-1	教育の制度と経営			◎						
A1-710-04-2R-2	教育心理学			◎						
A1-710-05-2R-2	教育課程論			◎						
A1-710-06-2R-2	道徳教育の理論と方法			◎						
A1-710-07-2R-2	教育の方法と技術			◎						
A1-710-08-2R-2	教育相談の理論と方法			◎						
A1-710-09-2R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法			◎						
A1-710-09-2R-3	英語科教育法（概論）			○	◎					
A1-710-09-3R-3	英語科教育法（理論）			○	◎					
A1-710-09-3R-3	英語科教育法（実践）			○	◎					
A1-710-09-3R-3	英語科教育法（応用）			○	◎					
A1-710-09-3R-3	特別支援教育論			○	◎					
A1-710-18-3R-3	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法			○	◎					
A1-710-19-3R-2	介護体験実習			◎						
A1-710-20-4R-3	教育実習Ⅰ				○	◎				
A1-710-21-4R-3	教育実習Ⅱ				○	◎				
A1-710-22-4R-3	教職実践演習（中・高）					◎				
A1-720-01-1E-1	博物館概論			◎						
A1-720-02-1E-2	博物館教育論			◎						
A1-720-03-1E-2	市民活動論			◎						
A1-720-04-2E-2	生涯学習概論Ⅰ			◎						
A1-720-04-2E-2	生涯学習概論Ⅱ			◎						
A1-720-06-2E-1	図書館概論			◎						
A1-720-07-2E-2	地域スポーツ論			◎						
A1-720-08-2E-2	スポーツ指導論			◎						
A1-720-09-2E-2	地域構想論			◎						
A1-720-10-3R-2	現代社会と社会教育			◎						
A1-720-11-3E-3	社会教育課題研究			○		◎				
A1-720-12-3E-3	社会教育実習			○		◎				
A1-720-13-3E-2	教育調査実習A			◎						
A1-720-14-3E-2	教育調査実習B			◎						
A1-720-15-3E-2	市民性育成の教育論			◎						
A1-720-16-3E-2	地域教育論			◎						
A1-720-17-3E-2	地域社会論			◎						
A1-720-18-3E-2	地域文化論			◎						
A1-720-19-3E-2	スポーツマネジメント			◎						
A1-720-20-4E-3	社会教育計画			◎						
A1-720-21-4E-2	図書館制度・経営論			◎						
A1-730-01-1R-1	日本語教育学概論			◎						
A1-730-02-2E-2	日本文学史A			◎						
A1-730-03-2E-2	日本文学史B			◎						
A1-730-04-3R-2	日本語教授法			◎						
A1-730-05-4R-3	日本語教育実習法			○		◎				
A1-730-06-2E-2	日本語教育学特論Ⅰ			◎						
A1-730-07-2E-2	日本語教育学特論Ⅱ			◎						

教養学部言語文化学科課程表

平成29（2017）年度以降入学生適用（その１）

※開講学年前期後期欄 ｛●－原則としてその学期で開講。／○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。／空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。｝

区分			科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考
教養教育科目	第一類	人間的基礎	聖書を学ぶ	半期	●		2										◎
			キリスト教の歴史と思想	半期		●	2										◎
			キリスト教学A（キリスト教と倫理）	半期									2				◎ 4科目のうち1科目2単位必修。計4単位まで卒業単位に算入することができる。
			キリスト教学B（キリスト教と宗教）	半期									2				
			キリスト教学C（キリスト教と文化）	半期									2				
			キリスト教学D（キリスト教と現代社会）	半期									2				
			市民社会を生きる	半期	○	○	2										
			地球社会を生きる	半期				○	○	2							
			科学技術社会を生きる	半期				○	○	2							
			キャリア形成と大学生活	半期	○	○	2										
		知的基礎	クリティカル・シンキング	半期							○	○	2				
			数理的思考の基礎	半期	○	○	2										
			統計的思考の基礎	半期	○	○	2										
			科学的思考の基礎	半期				○	○	2							
			情報化社会の基礎	半期	○	○	2										
			メディア・リテラシー	半期				○	○	2							
			読解・作文の技法	半期	○	○	2										
			研究・発表の技法	半期				○	○	2							
	第二類	人文系	哲学	半期	○	○	2										
			芸術論	半期	○	○	2										
			音楽	半期	○	○	2										
			歴史学	半期	○	○	2										
			文学	半期	○	○	2										
			倫理学	半期				○	○	2							
		社会系	心理学	半期	○	○	2										
			社会学	半期	○	○	2										
			経済学	半期	○	○	2										
			法学	半期	○	○	2										
			地理学	半期	○	○	2										
			日本国憲法	半期				○	○	2							
			現代の政治	半期				○	○	2							
			社会福祉論	半期				○	○	2							
			東北地域論	半期				○	○	2							
		自然系	環境の科学	半期	○	○	2										
			自然の科学	半期	○	○	2										
			生命の科学	半期	○	○	2										
			健康の科学	半期				○	○	2							
			先端の科学と技術	半期				○	○	2							
地域教育科目			震災と復興	半期	○	○	2										
			地域の課題Ⅰ	半期				●		2							◎
			地域の課題Ⅱ	半期					●	2							
			地域課題演習	半期									4				
外国語科目	英語		英語ⅠA	半期	●		1										◎
			英語ⅠB	半期		●	1										◎
			英語ⅡA	半期				●		1							◎
			英語ⅡB	半期					●	1							◎
			英語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
			英語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
			英語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			英語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							

教養学部言語文化学科課程表

平成29（2017）年度以降入学生適用（その２）

※開講学年前期後期欄 ｛●ー原則としてその学期で開講。／○○ー原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。／空欄ー開講期はシラバス・履修要項を参照。｝

区分		科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考（◎印ー必修科目／◎印ー選択必修科目）
外国語科目	選択外国語	ドイツ語Ⅰ(週１)A	半期	●		1										◎ ドイツ語、フランス語、中国語、韓国・朝鮮語のいずれかひとつの言語の組み合わせで、6科目8単位を修得のこと。
		ドイツ語Ⅰ(週１)B	半期		●	1										
		フランス語Ⅰ(週１)A	半期	●		1										
		フランス語Ⅰ(週１)B	半期		●	1										
		中国語Ⅰ(週１)A	半期	●		1										
		中国語Ⅰ(週１)B	半期		●	1										
		韓国・朝鮮語Ⅰ(週１)A	半期	●		1										
		韓国・朝鮮語Ⅰ(週１)B	半期		●	1										
		ドイツ語Ⅰ(週２)A	半期	●		2										
		ドイツ語Ⅰ(週２)B	半期		●	2										
		フランス語Ⅰ(週２)A	半期	●		2										
		フランス語Ⅰ(週２)B	半期		●	2										
		中国語Ⅰ(週２)A	半期	●		2										
		中国語Ⅰ(週２)B	半期		●	2										
		韓国・朝鮮語Ⅰ(週２)A	半期	●		2										
		韓国・朝鮮語Ⅰ(週２)B	半期		●	2										
		ドイツ語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
		ドイツ語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		フランス語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
		フランス語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		中国語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
		中国語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
		韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		ドイツ語ⅡA	半期				●		1							
		ドイツ語ⅡB	半期					●	1							
		フランス語ⅡA	半期				●		1							
		フランス語ⅡB	半期					●	1							
		中国語ⅡA	半期				●		1							
		中国語ⅡB	半期					●	1							
		韓国・朝鮮語ⅡA	半期				●		1							
		韓国・朝鮮語ⅡB	半期					●	1							
保健体育科目		体育講義	半期	○	○	2										
		スポーツ実技	通年	●	●	2										
外国人留学生科目	第一類	日本事情A	半期			2										留学生のみ対象
		日本事情B	半期			2										
		日本事情C	半期			2										
	第二類	日本語Ⅰ	通年			2										
		日本語Ⅱ	通年						2							
学部共通科目		基礎コンピュータ	半期	●		2										
		基礎統計学	半期	●		2										
		応用統計学	半期		●	2										
		文化人類学	半期			2										
		日本語学	半期			2										
		キャリアデザイン	半期						2							
		思想の歴史	半期						2							
		芸術の歴史	半期						2							

教養学部言語文化学科課程表

平成29（2017）年度以降入学生適用（その３）

※開講学年前期後期欄 ｛●－原則としてその学期で開講。／○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。／空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。｝

区分			科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考 ◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目
学部共通科目			宗教と人間	半期						2							
			社会調査法	半期						2							
			ボランティア活動	半期						2							
			現代社会の諸問題	半期									2				
			海外研究Ⅰ	半期						2							
			海外研究Ⅱ	半期						2							
			人間科学演習Ａ	半期							●		1				◎ 2単位選択必修。同一学科名称の演習Ａ、Ｂを修得すること。
			人間科学演習Ｂ	半期								●	1				
			言語文化学演習Ａ	半期							●		1				
			言語文化学演習Ｂ	半期								●	1				
			情報科学演習Ａ	半期							●		1				
			情報科学演習Ｂ	半期								●	1				
			地域構想学演習Ａ	半期							●		1				
			地域構想学演習Ｂ	半期								●	1				
			総合研究(卒業課題)Ａ	半期										●		2	◎
			総合研究(卒業課題)Ｂ	半期											●	2	◎
学科専門科目	基礎科目		言語文化基礎演習Ⅰ	半期	●		1										◎
			言語文化基礎演習Ⅱ	半期				●		1							◎
			言語基礎論ⅠＡ	半期	●		2										◎
			言語基礎論ⅠＢ	半期		●	2										◎
			文化基礎論ⅠＡ	半期	●		2										◎
			文化基礎論ⅠＢ	半期		●	2										◎
			日本語基礎論	半期			2										
			言語基礎論ⅡＡ	半期				●		2							
			言語基礎論ⅡＢ	半期					●	2							
			文化基礎論ⅡＡ	半期				●		2							
			文化基礎論ⅡＢ	半期					●	2							
	外国語専門科目	A群	English Academic Forum A	半期				●		1							◎ A群20科目の中から４科目4単位修得すること。英語以外の外国語を選ぶ場合は、区分「選択外国語」で選んだ言語と同一の言語を選択すること。
			English Academic Forum B	半期					●	1							
			Advanced English Reading A	半期				●		1							
			Advanced English Reading B	半期					●	1							
			ドイツ語中級(総合)Ａ	半期				●		1							
			ドイツ語中級(総合)Ｂ	半期					●	1							
			ドイツ語中級(読解)Ａ	半期				●		1							
			ドイツ語中級(読解)Ｂ	半期					●	1							
			フランス語中級(総合)Ａ	半期				●		1							
			フランス語中級(総合)Ｂ	半期					●	1							
			フランス語中級(読解)Ａ	半期				●		1							
			フランス語中級(読解)Ｂ	半期					●	1							
			中国語中級(総合)Ａ	半期				●		1							
			中国語中級(総合)Ｂ	半期					●	1							
			中国語中級(読解)Ａ	半期				●		1							
			中国語中級(読解)Ｂ	半期					●	1							
			韓国・朝鮮語中級(総合)Ａ	半期				●		1							
			韓国・朝鮮語中級(総合)Ｂ	半期					●	1							
			韓国・朝鮮語中級(読解)Ａ	半期				●		1							
			韓国・朝鮮語中級(読解)Ｂ	半期					●	1							

教養学部言語文化学科課程表

平成 29（2017）年度以降入学生適用（その４）

※開講学年前期後期欄
- ●ー原則としてその学期で開講。
- ◯◯ー原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
- 空欄ー開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分			科目名	開講期	1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考（◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目）
学科専門科目	外国語専門科目	B群	English Forum A	半期	●		1										◎ B群22科目の中から、4科目4単位修得すること。言語の組み合わせは以下のいずれかとする。ただし、英語以外の外国語は、区分「選択外国語」で選んだ言語と同一でなければならない。①英語のみ ②英語と英語以外の外国語 ③英語以外の外国語のみ
			English Forum B	半期		●	1										
			ドイツ語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			ドイツ語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							
			フランス語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			フランス語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							
			中国語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			中国語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							
			韓国･朝鮮語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			韓国･朝鮮語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							
			English Theme Writing A	半期							●		1				
			English Theme Writing B	半期								●	1				
			Advanced English Communication A	半期							●		1				
			Advanced English Communication B	半期								●	1				
			ドイツ語コミュニケーションⅢA	半期							●		1				
			ドイツ語コミュニケーションⅢB	半期								●	1				
			フランス語コミュニケーションⅢA	半期							●		1				
			フランス語コミュニケーションⅢB	半期								●	1				
			中国語コミュニケーションⅢA	半期							●		1				
			中国語コミュニケーションⅢB	半期								●	1				
			韓国･朝鮮語コミュニケーションⅢA	半期							●		1				
			韓国･朝鮮語コミュニケーションⅢB	半期								●	1				
	専門科目		英語音声学A	半期	●		1										
			英語音声学B	半期		●	1										
			言語と文化	半期			2										
			言語獲得論	半期				●		2							
			言語習得論	半期					●	2							
			日本語学概論A	半期				●		2							
			日本語学概論B	半期					●	2							
			言語とコミュニケーション	半期						2							
			社会言語学	半期						2							
			ことばの病い	半期						2							
			言語とメディア	半期						2							
			異文化コミュニケーションA	半期				●		2							
			異文化コミュニケーションB	半期					●	2							
			表現文化の実践	半期						2							
			文化プロデュース	半期						2							
			現代の文化人類学	半期						2							
			英米文学史A	半期				●		2							
			英米文学史B	半期					●	2							
			アメリカの言語文化論	半期						2							
			イギリスの言語文化論	半期						2							
			ドイツの言語文化論	半期						2							
			フランスの言語文化論	半期						2							
			中国の言語文化論	半期						2							
			韓国･朝鮮の言語文化論	半期						2							
			日本の言語文化論	半期						2							
			日本文化論特論	半期						2							
			理論言語学A	半期							●		2				
			理論言語学B	半期								●	2				
			応用言語学A	半期							●		2				
			応用言語学B	半期								●	2				
			日本語学特論	半期									2				

教養学部言語文化学科課程表

平成29（2017）年度以降入学生適用（その５）

※開講学年前期後期欄 ｛●ー原則としてその学期で開講。／○○ー原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。／空欄ー開講期はシラバス・履修要項を参照。｝

区分		科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考 ◎印ー必修科目／◎印ー選択必修科目	
学科専門科目	専門科目	英文法A	半期							●		2					
		英文法B	半期								●	2					
		日本語文法論	半期									2					
		対照言語学	半期									2					
		言語と情報	半期									2					
		言語表現の諸相	半期									2					
		メディア文化論	半期									2					
		メディア文化創造	半期									2					
		文化論特論A	半期							●		2					
		文化論特論B	半期								●	2					
		英米文学A	半期							●		2					
		英米文学B	半期								●	2					
		現代アジア事情	半期									2					
		現代ヨーロッパ事情	半期									2					
		原典講読A	半期							●		1				◎	
		原典講読B	半期								●	1				◎	
免許および資格関係科目	教職等に関する科目	現代教職論	半期			2										○	○印は教職に必修
		教育原理	通年	●	●	4										○	
		教育心理学	半期						2							○	
		教育課程論	半期						2							○	
		教科教育法Ⅰ（英語）	半期						2							○	
		教科教育法Ⅱ（英語）	半期									2				○	
		教科教育法Ⅲ（英語）	半期									2				○	
		教科教育法Ⅳ（英語）	半期									2					☆印は中学校免許状に必修
		道徳教育の理論と方法	半期						2							☆	
		特別活動の理論と方法	半期									2				○	
		教育方法	半期						2							○	
		教育の相談と指導Ⅰ	半期						2							○	
		教育の相談と指導Ⅱ	半期						2							○	
		教育実習Ⅰ	通年												3	○	
		教育実習Ⅱ	通年												2	☆	
		教職実践演習（中・高）	半期												2	○	
		介護体験実習	通年									2				☆	
	社会教育主事に関する科目	博物館概論	半期			2											◇印は社会教育主事資格必修
		博物館教育論	半期			2											
		市民活動論	半期		●	2											
		生涯学習概論	通年				●	●	4							◇	
		生涯学習論	半期						2								
		図書館概論	半期						2								
		博物館経営論	半期						2								
		教育工学実習	半期						2								
		地域スポーツ論	半期						2								
		スポーツ指導論	半期						2								
		地域構想論	半期						2								
		地域福祉論	半期						2								
		現代社会と社会教育	半期									2				◇	
		社会教育課題研究	通年							●	●	4					
		社会教育実習	通年							●	●	2					
		教育調査実習A	半期							●		2					
		教育調査実習B	半期								●	2					
		図書館情報資源概論	半期									2					
		市民性育成の教育論	半期									2					
		地域教育論	半期									2					

教養学部言語文化学科課程表

平成29（2017）年度以降入学生適用（その６）

※開講学年前期後期欄 ●ー原則としてその学期で開講。 ○○ー原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。 空欄ー開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分		科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考	
																◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目	
免許および資格関係科目	社会教育主事に関する科目	地域社会論	半期									2					◇印は社会教育主事資格必修
		地域文化論	半期									2					
		地域政策論	半期									2					
		スポーツマネジメント	半期									2					
		社会教育計画	通年										●	●	4	◇	
		図書館制度･経営論	半期												2		
	日本語教員資格に関する科目	日本文学史A	半期				●		2								□印は日本語教員資格に必修
		日本文学史B	半期					●	2								
		日本語教育学概論	半期					●	2							□	
		日本語教授法	半期							●		2				□	
		日本語教育学特論A	半期							●		2				□	
		日本語教育学特論B	半期								●	2				□	
		日本語教育実習法	半期												2	□	

言語文化学科卒業要件

・卒業に必要な最低修得単位数

科目区分			単位
教養教育科目	第一類	人間的基礎	10
		知的基礎	10
	第二類	人文系	4
		社会系	4
		自然系	4
			18
	小計		38
地域教育科目			2
外国語科目	英語		4
	選択外国語		8
	小計		12
外国人留学生科目			
学部共通科目			10
学科専門科目	基礎科目		10
	外国語専門科目		8
	専門科目		2
	基礎科目～専門科目		30
	小計		50
教養教育科目 地域教育科目 外国語科目 保健体育科目 学部共通科目 学科専門科目 他学部・他学科開講科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目 留学等により他大学で修得し、本学が単位認定した科目			12
合計			124

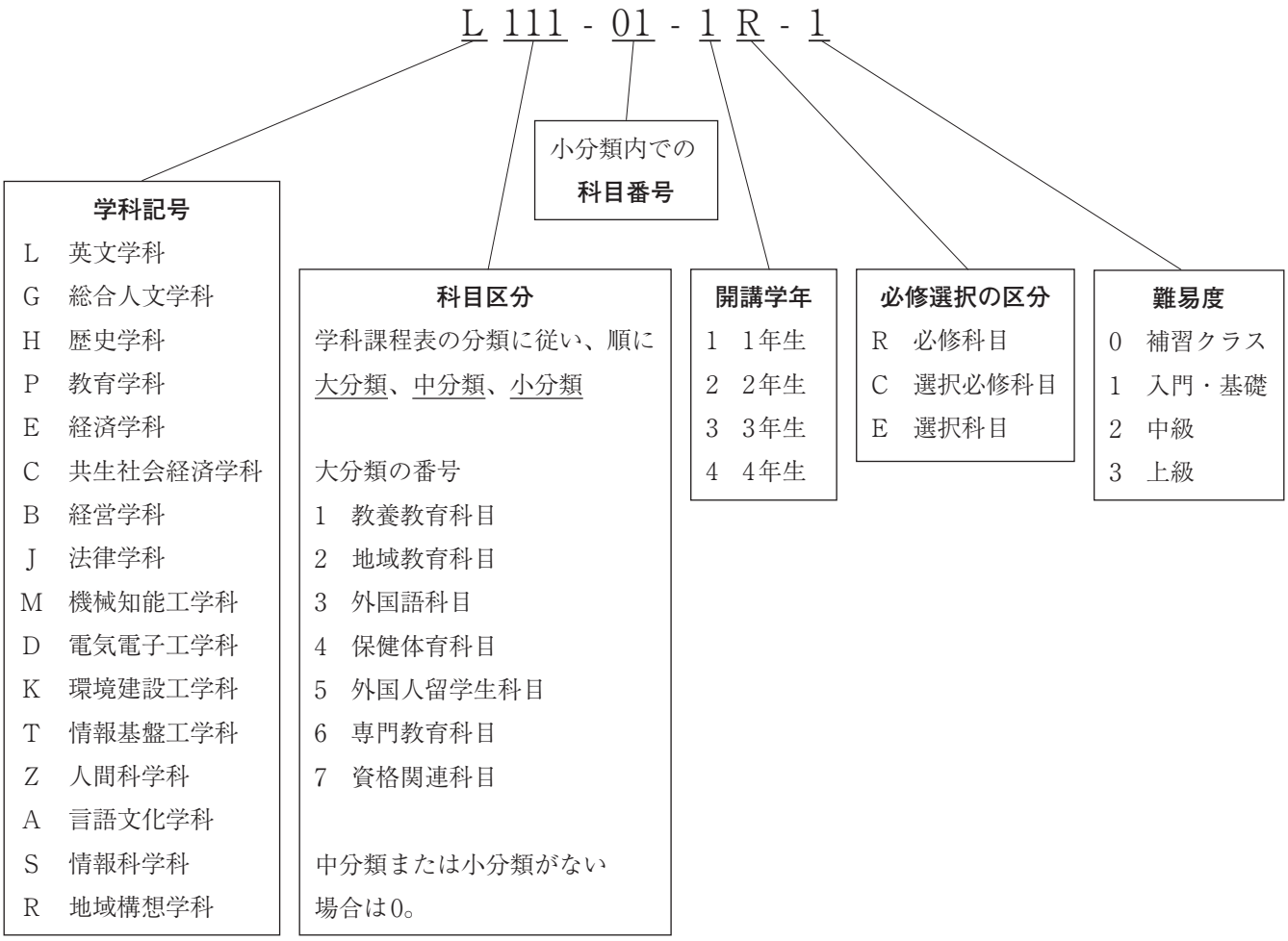
〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



教養学部　言語文化学科　カリキュラムマップ（その１）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）				
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる
A111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○		
A111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○		
A111-03-3C-2	キリスト教学Ａ（キリスト教と倫理）	◎		○		
A111-04-3C-2	キリスト教学Ｂ（キリスト教と宗教）	◎		○		
A111-05-3C-2	キリスト教学Ｃ（キリスト教と文化）	◎		○		
A111-06-3C-2	キリスト教学Ｄ（キリスト教と現代社会）	◎		○		
A111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎		
A111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎		
A111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎		
A111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎		
A112-01-3E-1	クリティカル・シンキング		◎	○		
A112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎			
A112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎			
A112-04-2E-1	科学的思考の基礎		◎	○		
A112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○		
A112-06-2E-1	メディア・リテラシー		◎	◎		
A112-07-1E-1	読解・作文の技法		◎			
A112-08-2E-1	研究・発表の技法		◎			
A121-01-1E-1	哲学			◎		
A121-02-1E-1	芸術論			◎		
A121-03-1E-1	音楽			◎		
A121-04-1E-1	歴史学			◎		
A121-05-1E-1	文学			◎		
A121-06-2E-1	倫理学			◎		
A122-01-1E-1	心理学			◎		
A122-02-1E-1	社会学			◎		
A122-03-1E-1	経済学			◎		
A122-04-1E-1	法学			◎		
A122-05-1E-1	地理学			◎		
A122-06-2E-1	日本国憲法			◎		
A122-07-2E-1	現代の政治			◎		
A122-08-2E-1	社会福祉論			◎		
A122-09-2E-1	東北地域論			◎		
A123-01-1E-1	環境の科学			◎		
A123-02-1E-1	自然の科学			◎		
A123-03-1E-1	生命の科学			◎		
A123-04-2E-1	健康の科学			◎		
A123-05-2E-1	先端の科学と技術			◎		
A200-01-1E-1	震災と復興			○		◎
A200-02-2R-1	地域の課題Ⅰ					◎
A200-03-2E-1	地域の課題Ⅱ					◎
A200-04-3E-2	地域課題演習					◎
A310-01-1R-1	英語ⅠA		◎	○		
A310-02-1R-1	英語ⅠB		◎	○		
A310-03-2R-2	英語ⅡA		◎	○		
A310-04-2R-2	英語ⅡB		◎	○		
A310-05-1E-1	英語コミュニケーションⅠA		◎	○		
A310-06-1E-1	英語コミュニケーションⅠB		◎	○		
A310-07-2E-2	英語コミュニケーションⅡA		◎	○		
A310-08-2E-2	英語コミュニケーションⅡB		◎	○		
A320-01-1C-1	ドイツ語Ⅰ（週１）Ａ		◎	○		
A320-02-1C-1	ドイツ語Ⅰ（週１）Ｂ		◎	○		
A320-03-1C-1	フランス語Ⅰ（週１）Ａ		◎	○		
A320-04-1C-1	フランス語Ⅰ（週１）Ｂ		◎	○		
A320-05-1C-1	中国語Ⅰ（週１）Ａ		◎	○		
A320-06-1C-1	中国語Ⅰ（週１）Ｂ		◎	○		
A320-07-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ（週１）Ａ		◎	○		
A320-08-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ（週１）Ｂ		◎	○		
A320-09-1C-1	ドイツ語Ⅰ（週２）Ａ		◎	○		
A320-10-1C-1	ドイツ語Ⅰ（週２）Ｂ		◎	○		
A320-11-1C-1	フランス語Ⅰ（週２）Ａ		◎	○		
A320-12-1C-1	フランス語Ⅰ（週２）Ｂ		◎	○		
A320-13-1C-1	中国語Ⅰ（週２）Ａ		◎	○		
A320-14-1C-1	中国語Ⅰ（週２）Ｂ		◎	○		

教養学部　言語文化学科　カリキュラムマップ（その2）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）				
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる
A320-15-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ（週２）Ａ		◎	○		
A320-16-1C-1	韓国・朝鮮語Ⅰ（週２）Ｂ		◎	○		
A320-17-1C-1	ドイツ語コミュニケーションⅠＡ		◎	○		
A320-18-1C-1	ドイツ語コミュニケーションⅠＢ		◎	○		
A320-19-1C-1	フランス語コミュニケーションⅠＡ		◎	○		
A320-20-1C-1	フランス語コミュニケーションⅠＢ		◎	○		
A320-21-1C-1	中国語コミュニケーションⅠＡ		◎	○		
A320-22-1C-1	中国語コミュニケーションⅠＢ		◎	○		
A320-23-1C-1	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠＡ		◎	○		
A320-24-1C-1	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠＢ		◎	○		
A320-25-2E-2	ドイツ語ⅡＡ		◎	○		
A320-26-2E-2	ドイツ語ⅡＢ		◎	○		
A320-27-2E-2	フランス語ⅡＡ		◎	○		
A320-28-2E-2	フランス語ⅡＢ		◎	○		
A320-28-2E-3	中国語ⅡＡ		◎	○		
A320-28-2E-4	中国語ⅡＢ		◎	○		
A320-28-2E-5	韓国・朝鮮語ⅡＡ		◎	○		
A320-28-2E-6	韓国・朝鮮語ⅡＢ		◎	○		
A320-28-2E-7	体育講義			◎		
A320-28-2E-8	スポーツ実技			◎		
A320-28-2E-9	日本事情Ａ		◎	○		
A320-28-2E-10	日本事情Ｂ		◎	○		
A320-28-2E-11	日本事情Ｃ		◎	○		
A320-28-2E-12	日本語Ⅰ		◎	○		
A320-28-2E-13	日本語Ⅱ		◎	○		
A320-28-2E-14	基礎コンピュータ		◎		○	
A320-28-2E-15	基礎統計学		◎		○	
A320-28-2E-16	応用統計学		◎		○	
A320-28-2E-17	文化人類学			◎	○	
A320-28-2E-18	日本語学		◎		○	
A320-28-2E-19	キャリアデザイン		◎			
A320-28-2E-20	思想の歴史			◎	○	
A320-28-2E-21	芸術の歴史			◎	○	
A320-28-2E-22	宗教と人間			◎	○	
A320-28-2E-23	社会調査法		◎		○	
A320-28-2E-24	ボランティア活動	○		◎		
A320-28-2E-25	現代社会の諸問題			◎	○	
A320-28-2E-26	海外研究Ⅰ		◎	○		
A320-28-2E-27	海外研究Ⅱ		◎	○		
A320-28-2E-28	人間科学演習Ａ				◎	○
A320-28-2E-29	人間科学演習Ｂ				◎	○
A320-28-2E-30	言語文化学演習Ａ				◎	○
A320-28-2E-31	言語文化学演習Ｂ				◎	○
A320-28-2E-32	情報科学演習Ａ				◎	○
A320-28-2E-33	情報科学演習Ｂ				◎	○
A320-28-2E-34	地域構想学演習Ａ				◎	○
A320-28-2E-35	地域構想学演習Ｂ				◎	○
A320-28-2E-36	総合研究（卒業課題）Ａ				○	◎
A320-28-2E-37	総合研究（卒業課題）Ｂ				○	◎

教養学部　言語文化学科　カリキュラムマップ（その３）

科目ナンバリング	科目名	学科学位授与の方針（ディプロマポリシー）			
		言語と文化をめぐる諸学問の基礎を理解し、説明することができる。	母語および２つの言語を用い、専門的な話題について、正しく理解し、明瞭に伝えることができる。	異なる文化を理解し、自らの文化を意識的に捉え直す姿勢を持ち、その能力を発揮することができる。	多様なメディアを通した表現のあり方を知り、それを応用することができる。
A620-01-1R-1	言語文化基礎演習Ⅰ	◎		○	
A620-02-2R-2	言語文化基礎演習Ⅱ		◎		○
A620-03-1R-1	言語基礎論ⅠA	◎			
A620-04-1R-1	言語基礎論ⅠB	◎			
A620-05-1R-1	文化基礎論ⅠA	◎		○	
A620-06-1R-1	文化基礎論ⅠB	◎			○
A620-07-1E-1	日本語基礎論	○	◎		
A620-08-2E-2	言語基礎論ⅡA	◎			
A620-09-2E-2	言語基礎論ⅡB	◎			
A620-10-2E-2	文化基礎論ⅡA	◎		○	
A620-11-2E-2	文化基礎論ⅡB	◎		○	
A631-01-2C-2	English Academic Forum A		◎		○
A631-02-2C-2	English Academic Forum B		◎		○
A631-03-2C-2	Advanced English Reading A		◎	○	
A631-04-2C-2	Advanced English Reading B		◎	○	
A631-05-2C-2	ドイツ語中級(総合)A		◎	○	
A631-06-2C-2	ドイツ語中級(総合)B		◎	○	
A631-07-2C-2	ドイツ語中級(読解)A		◎	○	
A631-08-2C-2	ドイツ語中級(読解)B		◎	○	
A631-09-2C-2	フランス語中級(総合)A		◎	○	
A631-10-2C-2	フランス語中級(総合)B		◎	○	
A631-11-2C-2	フランス語中級(読解)A		◎	○	
A631-12-2C-2	フランス語中級(読解)B		◎	○	
A631-13-2C-2	中国語中級(総合)A		◎	○	
A631-14-2C-2	中国語中級(総合)B		◎	○	
A631-15-2C-2	中国語中級(読解)A		◎	○	
A631-16-2C-2	中国語中級(読解)B		◎	○	
A631-17-2C-2	韓国・朝鮮語中級(総合)A		◎	○	
A631-18-2C-2	韓国・朝鮮語中級(総合)B		◎	○	
A631-19-2C-2	韓国・朝鮮語中級(読解)A		◎	○	
A631-20-2C-2	韓国・朝鮮語中級(読解)B		◎	○	
A632-01-1C-1	English Forum A		◎		○
A632-02-1C-1	English Forum B		◎		○
A632-03-2C-2	ドイツ語コミュニケーションⅡA		◎		○
A632-04-2C-2	ドイツ語コミュニケーションⅡB		◎		○
A632-05-2C-2	フランス語コミュニケーションⅡA		◎		○
A632-06-2C-2	フランス語コミュニケーションⅡB		◎		○
A632-07-2C-2	中国語コミュニケーションⅡA		◎		○
A632-08-2C-2	中国語コミュニケーションⅡB		◎		○
A632-09-2C-2	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡA		◎		○
A632-10-2C-2	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡB		◎		○
A632-11-3C-3	English Theme Writing A		◎		○
A632-12-3C-3	English Theme Writing B		◎		○
A632-13-3C-3	Advanced English Communication A		◎		○
A632-14-3C-3	Advanced English Communication B		◎		○
A632-15-3C-3	ドイツ語コミュニケーションⅢA		◎		○
A632-16-3C-3	ドイツ語コミュニケーションⅢB		◎		○
A632-17-3C-3	フランス語コミュニケーションⅢA		◎		○
A632-18-3C-3	フランス語コミュニケーションⅢB		◎		○
A632-19-3C-3	中国語コミュニケーションⅢA		◎		○
A632-20-3C-3	中国語コミュニケーションⅢB		◎		○
A632-21-3C-3	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢA		◎		○
A632-22-3C-3	韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢB		◎		○

教養学部　言語文化学科　カリキュラムマップ（その４）

科目ナンバリング	科目名	学科学位授与の方針（ディプロマポリシー）			
		言語と文化をめぐる諸学問の基礎を理解し、説明することができる。	母語および２つの言語を用い、専門的な話題について、正しく理解し、明瞭に伝えることができる。	異なる文化を理解し、自らの文化を意識的に捉え直す姿勢を持ち、その能力を発揮することができる。	多様なメディアを通した表現のあり方を知り、それを応用することができる。
A640-01-1E-1	英語音声学Ａ	◎	○		
A640-02-1E-1	英語音声学Ｂ	◎	○		
A640-03-1E-1	言語と文化	◎			
A640-04-2E-2	言語獲得論	◎			
A640-05-2E-2	言語習得論	◎			
A640-06-2E-2	日本語学概論Ａ	◎		○	
A640-07-2E-2	日本語学概論Ｂ	◎		○	
A640-08-2E-2	言語とコミュニケーション	○		◎	
A640-09-2E-2	社会言語学	◎		○	
A640-10-2E-2	ことばの病い	◎		○	
A640-11-2E-2	言語とメディア			○	◎
A640-12-2E-2	異文化コミュニケーションＡ			◎	
A640-13-2E-2	異文化コミュニケーションＢ			◎	
A640-14-2E-2	表現文化の実践				◎
A640-15-2E-2	文化プロデュース				◎
A640-16-2E-2	現代の文化人類学			◎	
A640-17-2E-2	英米文学史Ａ	○		◎	
A640-18-2E-2	英米文学史Ｂ	○		◎	
A640-19-2E-2	アメリカの言語文化論	○		◎	
A640-20-2E-2	イギリスの言語文化論	○		◎	
A640-21-2E-2	ドイツの言語文化論	○		◎	
A640-22-2E-2	フランスの言語文化論	○		◎	
A640-23-2E-2	中国の言語文化論	○		◎	
A640-24-2E-2	韓国・朝鮮の言語文化論	○		◎	
A640-25-2E-2	日本の言語文化論			◎	
A640-26-2E-2	日本文化論特論			◎	
A640-27-3E-2	理論言語学Ａ	◎			
A640-28-3E-2	理論言語学Ｂ	◎			
A640-29-3E-2	応用言語学Ａ	◎		○	
A640-30-3E-2	応用言語学Ｂ	◎		○	
A640-31-3E-2	日本語学特論	◎		○	
A640-32-3E-2	英文法Ａ	◎	○		
A640-33-3E-2	英文法Ｂ	◎	○		
A640-34-3E-2	日本語文法論	◎		○	
A640-35-3E-2	対照言語学	◎		○	
A640-36-3E-2	言語と情報	◎			
A640-37-3E-2	言語表現の諸相		○		◎
A640-38-3E-2	メディア文化論				◎
A640-39-3E-2	メディア文化創造				◎
A640-40-3E-2	文化論特論Ａ			◎	
A640-41-3E-2	文化論特論Ｂ			◎	
A640-42-3E-2	英米文学Ａ	○		◎	
A640-43-3E-2	英米文学Ｂ	○		◎	
A640-44-3E-2	現代アジア事情			◎	
A640-45-3E-2	現代ヨーロッパ事情			◎	
A640-46-3R-3	原典講読Ａ	○	◎		
A640-47-3R-3	原典講読Ｂ	○	◎		

教養学部　言語文化学科　カリキュラムマップ（その５）

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針（ディプロマポリシー）				
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる	課題を発見し、その解決のために学修成果を総合的に活用できる
A710-01-1R-1	現代教職論			◎		
A710-02-1R-2	教育原理			◎		
A710-03-2R-2	教育心理学			◎		
A710-04-2R-2	教育課程論			◎		
A710-05-2R-2	教科教育法Ⅰ（英語）			◎	○	
A710-06-3R-2	教科教育法Ⅱ（英語）			◎	○	
A710-07-3R-2	教科教育法Ⅲ（英語）			◎	○	
A710-08-3E-2	教科教育法Ⅳ（英語）			◎	○	
A710-09-2R-2	道徳教育の理論と方法			◎		
A710-10-3R-2	特別活動の理論と方法			◎		
A710-11-2R-2	教育方法			◎		
A710-12-2R-2	教育の相談と指導Ⅰ			◎		
A710-13-2R-2	教育の相談と指導Ⅱ			◎		
A710-14-4R-3	教育実習Ⅰ				○	◎
A710-15-4R-3	教育実習Ⅱ				○	◎
A710-16-4R-3	教職実践演習（中・高）					◎
A710-17-3R-2	介護体験実習			◎		
A720-01-1E-1	博物館概論			◎		
A720-02-1E-2	博物館教育論			◎		
A720-03-1E-2	市民活動論			◎		
A720-04-2R-2	生涯学習概論			◎		
A720-05-2E-2	生涯学習論			◎		
A720-06-2E-1	図書館概論			◎		
A720-07-2E-2	博物館経営論			◎		
A720-08-2E-2	教育工学実習			◎		
A720-09-2E-2	地域スポーツ論			◎		
A720-10-2E-2	スポーツ指導論			◎		
A720-11-2E-2	地域構想論			◎		
A720-12-2E-2	地域福祉論			◎		
A720-13-3R-2	現代社会と社会教育			◎		
A720-14-3E-3	社会教育課題研究			○		◎
A720-15-3E-3	社会教育実習			○		◎
A720-16-3E-2	教育調査実習Ａ			◎		
A720-17-3E-2	教育調査実習Ｂ			◎		
A720-18-3E-2	図書館情報資源概論			◎		
A720-19-3E-2	市民性育成の教育論			◎		
A720-20-3E-2	地域教育論			◎		
A720-21-3E-2	地域社会論			◎		
A720-22-3E-2	地域文化論			◎		
A720-23-3E-2	地域政策論			◎		
A720-24-3E-2	スポーツマネジメント			◎		
A720-25-4E-3	社会教育計画			◎		
A720-26-4E-2	図書館制度・経営論			◎		
A730-01-2E-2	日本文学史Ａ			◎		
A730-02-2E-2	日本文学史Ｂ			◎		
A730-03-2R-1	日本語教育学概論			◎		
A730-04-3R-2	日本語教授法			◎		
A730-05-3R-2	日本語教育学特論Ａ			◎		
A730-06-3R-2	日本語教育学特論Ｂ			◎		
A730-07-4R-3	日本語教育実習法			○		◎

教養学部言語文化学科課程表

（平成27（2015）年度および
平成28（2016）年度入学生適用）（その１）

※開講学年前期後期欄 ｛●－原則としてその学期で開講。
○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。｝

区分			科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考 ◎印－必修科目 ｝◎印－選択必修科目
教養教育科目	第一類	人間的基礎	聖書を学ぶ	半期	●		2										◎
			キリスト教の歴史と思想	半期		●	2										◎
			キリスト教学A（キリスト教と倫理）	半期									2				◎ 4科目のうち1科目2単位必修。計4単位まで卒業単位に算入することができる。
			キリスト教学B（キリスト教と宗教）	半期									2				
			キリスト教学C（キリスト教と文化）	半期									2				
			キリスト教学D（キリスト教と現代社会）	半期									2				
			市民社会を生きる	半期	○	○	2										
			地球社会を生きる	半期				○	○	2							
			科学技術社会を生きる	半期				○	○	2							
			キャリア形成と大学生活	半期	○	○	2										
		知的基礎	クリティカル・シンキング	半期							○	○	2				
			数理的思考の基礎	半期	○	○	2										
			統計的思考の基礎	半期	○	○	2										
			科学的思考の基礎	半期				○	○	2							
			情報化社会の基礎	半期	○	○	2										
			メディア・リテラシー	半期				○	○	2							
			読解・作文の技法	半期	○	○	2										
			研究・発表の技法	半期				○	○	2							
	第二類	人文系	哲学	半期	○	○	2										
			芸術論	半期	○	○	2										
			音楽	半期	○	○	2										
			歴史学	半期	○	○	2										
			文学	半期	○	○	2										
			倫理学	半期				○	○	2							
		社会系	心理学	半期	○	○	2										
			社会学	半期	○	○	2										
			経済学	半期	○	○	2										
			法学	半期	○	○	2										
			地理学	半期	○	○	2										
			日本国憲法	半期				○	○	2							
			現代の政治	半期				○	○	2							
			社会福祉論	半期				○	○	2							
			東北地域論	半期				○	○	2							
		自然系	環境の科学	半期	○	○	2										
			自然の科学	半期	○	○	2										
			生命の科学	半期	○	○	2										
			健康の科学	半期				○	○	2							
			先端の科学と技術	半期				○	○	2							
地域教育科目			震災と復興	半期	○	○	2										
			地域の課題Ⅰ	半期				●		2							◎
			地域の課題Ⅱ	半期					●	2							
			地域課題演習	半期									4				
外国語科目	英語		英語ⅠA	半期	●		1										◎
			英語ⅠB	半期		●	1										◎
			英語ⅡA	半期				●		1							◎
			英語ⅡB	半期					●	1							◎
			英語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
			英語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
			英語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			英語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							

教養学部言語文化学科課程表

（平成27（2015）年度および
平成28（2016）年度入学生適用）（その２）

※開講学年前期後期欄 ｛●－原則としてその学期で開講。
○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。｝

区分		科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考（◎印－必修科目／◎印－選択必修科目）
外国語科目	選択外国語	ドイツ語Ⅰ(週１)A	半期	●		1										◎ ドイツ語、フランス語、中国語、韓国・朝鮮語のいずれかひとつの言語の組み合わせで、6科目8単位を修得のこと。
		ドイツ語Ⅰ(週１)B	半期		●	1										
		フランス語Ⅰ(週１)A	半期	●		1										
		フランス語Ⅰ(週１)B	半期		●	1										
		中国語Ⅰ(週１)A	半期	●		1										
		中国語Ⅰ(週１)B	半期		●	1										
		韓国・朝鮮語Ⅰ(週１)A	半期	●		1										
		韓国・朝鮮語Ⅰ(週１)B	半期		●	1										
		ドイツ語Ⅰ(週２)A	半期	●		2										
		ドイツ語Ⅰ(週２)B	半期		●	2										
		フランス語Ⅰ(週２)A	半期	●		2										
		フランス語Ⅰ(週２)B	半期		●	2										
		中国語Ⅰ(週２)A	半期	●		2										
		中国語Ⅰ(週２)B	半期		●	2										
		韓国・朝鮮語Ⅰ(週２)A	半期	●		2										
		韓国・朝鮮語Ⅰ(週２)B	半期		●	2										
		ドイツ語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
		ドイツ語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		フランス語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
		フランス語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		中国語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
		中国語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠA	半期	●		1										
		韓国・朝鮮語コミュニケーションⅠB	半期		●	1										
		ドイツ語ⅡA	半期				●		1							
		ドイツ語ⅡB	半期					●	1							
		フランス語ⅡA	半期				●		1							
		フランス語ⅡB	半期					●	1							
		中国語ⅡA	半期				●		1							
		中国語ⅡB	半期					●	1							
		韓国・朝鮮語ⅡA	半期				●		1							
		韓国・朝鮮語ⅡB	半期					●	1							
保健体育科目		体育講義	半期	○	○	2										
		スポーツ実技	通年	●	●	2										
外国人留学生科目	第一類	日本事情A	半期			2										留学生のみ対象
		日本事情B	半期			2										
		日本事情C	半期			2										
	第二類	日本語Ⅰ	通年			2										
		日本語Ⅱ	通年						2							
学部共通科目		基礎コンピュータ	半期	●		2										
		基礎統計学	半期	●		2										
		応用統計学	半期		●	2										
		文化人類学	半期			2										
		日本語学	半期			2										
		キャリアデザイン	半期						2							
		思想の歴史	半期						2							
		芸術の歴史	半期						2							

教養学部言語文化学科課程表

（平成27（2015）年度および
平成28（2016）年度入学生適用）（その３）

※開講学年前期後期欄 ｛●－原則としてその学期で開講。
○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。｝

区分			科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考 ◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目
学部共通科目			宗教と人間	半期						2							
			社会調査法	半期						2							
			ボランティア活動	半期						2							
			現代社会の諸問題	半期									2				
			海外研究Ⅰ	半期						2							
			海外研究Ⅱ	半期						2							
			人間科学演習A	半期							●		1				◎ 2単位選択必修。同一学科名称の演習A、Bを修得すること。
			人間科学演習B	半期								●	1				
			言語文化学演習A	半期							●		1				
			言語文化学演習B	半期								●	1				
			情報科学演習A	半期							●		1				
			情報科学演習B	半期								●	1				
			地域構想学演習A	半期							●		1				
			地域構想学演習B	半期								●	1				
			総合研究(卒業課題)A	半期										●		2	◎
			総合研究(卒業課題)B	半期											●	2	◎
学科専門科目	基礎科目		言語文化基礎演習Ⅰ	半期	●		1										◎
			言語文化基礎演習Ⅱ	半期				●		1							◎
			言語基礎論ⅠA	半期	●		2										◎
			言語基礎論ⅠB	半期		●	2										◎
			文化基礎論ⅠA	半期	●		2										◎
			文化基礎論ⅠB	半期		●	2										◎
			日本語基礎論	半期			2										
			言語基礎論ⅡA	半期				●		2							
			言語基礎論ⅡB	半期					●	2							
			文化基礎論ⅡA	半期				●		2							
			文化基礎論ⅡB	半期					●	2							
	外国語専門科目	A群	English Academic Forum A	半期				●		1							◎ A群20科目の中から４科目4単位修得すること。英語以外の外国語を選ぶ場合は、区分「選択外国語」で選んだ言語と同一の言語を選択すること。
			English Academic Forum B	半期					●	1							
			Advanced English Reading A	半期				●		1							
			Advanced English Reading B	半期					●	1							
			ドイツ語中級(総合)A	半期				●		1							
			ドイツ語中級(総合)B	半期					●	1							
			ドイツ語中級(読解)A	半期				●		1							
			ドイツ語中級(読解)B	半期					●	1							
			フランス語中級(総合)A	半期				●		1							
			フランス語中級(総合)B	半期					●	1							
			フランス語中級(読解)A	半期				●		1							
			フランス語中級(読解)B	半期					●	1							
			中国語中級(総合)A	半期				●		1							
			中国語中級(総合)B	半期					●	1							
			中国語中級(読解)A	半期				●		1							
			中国語中級(読解)B	半期					●	1							
			韓国・朝鮮語中級(総合)A	半期				●		1							
			韓国・朝鮮語中級(総合)B	半期					●	1							
			韓国・朝鮮語中級(読解)A	半期				●		1							
			韓国・朝鮮語中級(読解)B	半期					●	1							

教養学部言語文化学科課程表

（平成27（2015）年度および
平成28（2016）年度入学生適用）（その４）

※開講学年前期後期欄 ｛●－原則としてその学期で開講。
○○－原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。｝

区分			科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考 ◎印－必修科目 ｝◎印－選択必修科目
学科専門科目	外国語専門科目	B群	English Forum A	半期	●		1										◎ B群22科目の中から、４科目4単位修得すること。言語の組み合わせは以下のいずれかとする。ただし、英語以外の外国語は、区分「選択外国語」で選んだ言語と同一でなければならない。①英語のみ ②英語と英語以外の外国語 ③英語以外の外国語のみ
			English Forum B	半期		●	1										
			ドイツ語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			ドイツ語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							
			フランス語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			フランス語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							
			中国語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			中国語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							
			韓国･朝鮮語コミュニケーションⅡA	半期				●		1							
			韓国･朝鮮語コミュニケーションⅡB	半期					●	1							
			English Theme Writing A	半期							●		1				
			English Theme Writing B	半期								●	1				
			Advanced English Communication A	半期							●		1				
			Advanced English Communication B	半期								●	1				
			ドイツ語コミュニケーションⅢA	半期							●		1				
			ドイツ語コミュニケーションⅢB	半期								●	1				
			フランス語コミュニケーションⅢA	半期							●		1				
			フランス語コミュニケーションⅢB	半期								●	1				
			中国語コミュニケーションⅢA	半期							●		1				
			中国語コミュニケーションⅢB	半期								●	1				
			韓国･朝鮮語コミュニケーションⅢA	半期							●		1				
			韓国･朝鮮語コミュニケーションⅢB	半期								●	1				
	専門科目		英語音声学A	半期	●		1										
			英語音声学B	半期		●	1										
			言語と文化	半期			2										
			言語獲得論	半期				●		2							
			言語習得論	半期					●	2							
			日本語学概論A	半期				●		2							
			日本語学概論B	半期					●	2							
			言語とコミュニケーション	半期						2							
			社会言語学	半期						2							
			ことばの病い	半期						2							
			言語とメディア	半期						2							
			異文化コミュニケーションA	半期				●		2							
			異文化コミュニケーションB	半期					●	2							
			表現文化の実践	半期						2							
			文化プロデュース	半期						2							
			現代の文化人類学	半期						2							
			英米文学史A	半期				●		2							
			英米文学史B	半期					●	2							
			アメリカの言語文化論	半期						2							
			イギリスの言語文化論	半期						2							
			ドイツの言語文化論	半期						2							
			フランスの言語文化論	半期						2							
			中国の言語文化論	半期						2							
			韓国･朝鮮の言語文化論	半期						2							
			日本の言語文化論	半期						2							
			日本文化論特論	半期						2							
			理論言語学A	半期							●		2				
			理論言語学B	半期								●	2				
			応用言語学A	半期							●		2				
			応用言語学B	半期								●	2				
			日本語学特論	半期									2				

教養学部言語文化学科課程表

（平成27（2015）年度および
平成28（2016）年度入学生適用）（その５）

※開講学年前期後期欄 ｛●ー原則としてその学期で開講。
○○ー原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄ー開講期はシラバス・履修要項を参照。｝

区分		科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考 ◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目	
学科専門科目	専門科目	英文法A	半期							●		2					
		英文法B	半期								●	2					
		日本語文法論	半期									2					
		対照言語学	半期									2					
		言語と情報	半期									2					
		言語表現の諸相	半期									2					
		メディア文化論	半期									2					
		メディア文化創造	半期									2					
		文化論特論A	半期							●		2					
		文化論特論B	半期								●	2					
		英米文学A	半期							●		2					
		英米文学B	半期								●	2					
		現代アジア事情	半期									2					
		現代ヨーロッパ事情	半期									2					
		原典講読A	半期							●		1				◎	
		原典講読B	半期								●	1				◎	
免許および資格関係科目	教職等に関する科目	現代教職論	半期			2										○	○印は教職に必修
		教育原理	通年	●	●	4										○	
		教育心理学	半期						2							○	
		教育課程論	半期						2							○	
		教科教育研究Ⅰ（英語）	半期						2							○	
		教科教育研究Ⅱ（英語）	半期									2				○	
		教科教育研究Ⅲ（英語）	半期									2				○	
		教科教育研究Ⅳ（英語）	半期									2					
		道徳教育研究	半期						2							☆	☆印は中学校免許状に必修
		特別活動研究	半期									2				○	
		教育方法	半期						2							○	
		教育の相談と指導Ⅰ	半期						2							○	
		教育の相談と指導Ⅱ	半期						2							○	
		教育実習Ⅰ	通年												3	○	
		教育実習Ⅱ	通年												2	☆	
		教職実践演習（中・高）	半期												2	○	
		介護体験実習	通年									2				☆	
	社会教育主事に関する科目	博物館概論	半期			2											◇印は社会教育主事資格必修
		博物館教育論	半期			2											
		市民活動論	半期		●	2											
		生涯学習概論	通年				●	●	4							◇	
		生涯学習論	半期						2								
		図書館概論	半期						2								
		博物館経営論	半期						2								
		教育工学実習	半期						2								
		地域スポーツ論	半期						2								
		スポーツ指導論	半期						2								
		地域構想論	半期						2								
		地域福祉論	半期						2								
		現代社会と社会教育	半期									2				◇	
		社会教育課題研究	通年							●	●	4					
		社会教育実習	通年							●	●	2					
		教育調査実習A	半期							●		2					
		教育調査実習B	半期								●	2					
		図書館情報資源概論	半期									2					
		市民性育成の教育論	半期									2					
		地域教育論	半期									2					

教養学部言語文化学科課程表

（平成27（2015）年度および
平成28（2016）年度入学生適用）（その６）

※開講学年前期後期欄 ｛●ー原則としてその学期で開講。
○○ー原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。
空欄ー開講期はシラバス・履修要項を参照。｝

区分		科目名	開講期	開講学年 1年 前期	1年 後期	1年 単位	2年 前期	2年 後期	2年 単位	3年 前期	3年 後期	3年 単位	4年 前期	4年 後期	4年 単位	備考 ◎印－必修科目 ◎印－選択必修科目	備考
免許および資格関係科目	社会教育主事に関する科目	地域社会論	半期									2					
		地域文化論	半期									2					
		地域政策論	半期									2					
		スポーツマネジメント	半期									2					◇印は社会教育主事資格必修
		社会教育計画	通年										●	●	4	◇	
		図書館制度･経営論	半期												2		
	日本語教員資格に関する科目	日本文学史A	半期				●		2								
		日本文学史B	半期					●	2								
		日本語教育学概論	半期					●	2							□	
		日本語教授法	半期							●		2				□	□印は日本語教員資格に必修
		日本語教育学特論A	半期							●		2				□	
		日本語教育学特論B	半期								●	2				□	
		日本語教育実習法	半期												2	□	

言語文化学科卒業要件

・卒業に必要な最低修得単位数

科目区分			単位	
教養教育科目	第一類	人間的基礎	10	
		知的基礎	10	
	第二類	人文系	4	18
		社会系	4	
		自然系	4	
	小計		38	
地域教育科目			2	
外国語科目	英語		4	
	選択外国語		8	
	小計		12	
外国人留学生科目				
学部共通科目			10	
学科専門科目	基礎科目		10	
	外国語専門科目		8	
	専門科目		2	
	基礎科目～専門科目		30	
	小計		50	
教養教育科目 地域教育科目 外国語科目 保健体育科目 学部共通科目 学科専門科目 他学部・他学科開講科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目 留学等により他大学で修得し、本学が単位認定した科目			12	
合計			124	

（平成25（2013）年度および
平成26（2014）年度入学生適用）（その１）

教養学部言語文化学科課程表

●×印は必修科目　●｜は選択必修科目
●開は教養学部内他学科開放科目
●（s）（w）のついた科目は、それぞれ前期（夏学期）後期（冬学期）開講の科目である。

区分		授業科目	1年 通年	1年 半期	1年 単位	2年 通年	2年 半期	2年 単位	3年 通年	3年 半期	3年 単位	4年 通年	4年 半期	4年 単位	単位合計	備考
教養教育科目	人間的基礎教育	キリスト教学ＩＡ		2	2										×2	
		キリスト教学ＩＢ		2	2										×2	
		キリスト教学ＩＩＡ								2	2				2	｝いずれか１科目を選択必修
		キリスト教学ＩＩＢ								2	2				2	
		宗教と人間					2	2							2	
		キャリアデザインＩ		2	2										2	
		キャリアデザインＩＩ					2	2							2	
		ボランティア活動					2	2							2	社会教育主事に関する科目
	知的基礎教育	基礎コンピュータＡ		2	2										2	教員免許状に必修　日本語教員資格に関する科目
		基礎コンピュータＢ		2	2										2	日本語教員資格に関する科目
		基礎統計学		2	2										2	
		言語表現の技法					2	2							2	日本語教員資格に関する科目
		社会調査法					2	2							2	社会教育主事に関する科目
	人文系	哲学		2	2										2	
		文学		2	2										2	
		音楽		2	2										2	
		美術		2	2										2	
		日本語学		2	2										2	日本語教員資格に必修
		文化人類学		2	2										2	日本語教員資格に関する科目
		倫理学					2	2							2	
		論理学					2	2							2	
		現代の表現文化					2	2							2	
		キリスト教文化史					2	2							2	
		芸術の歴史					2	2							2	
		思想の歴史					2	2							2	
	社会系	心理学		2	2										2	
		歴史学		2	2										2	
		地理学		2	2										2	
		社会学		2	2										2	
		経済学		2	2										2	
		法学		2	2										2	
		日本国憲法					2	2							2	教員免許状に必修
		現代の政治					2	2							2	
		現代史					2	2							2	
		現代アジア論					2	2							2	
		東北地域論					2	2							2	
		社会福祉論					2	2							2	社会教育主事に関する科目
	自然系	自然科学Ａ（生命・物質系）		2	2										2	
		自然科学Ｂ（宇宙・物理系）		2	2										2	
		環境の科学		2	2										2	
		基礎数学		2	2										2	
		情報科学		2	2										2	
		現代科学					2	2							2	
		数理科学					2	2							2	
		資源とエネルギー					2	2							2	
		科学技術論					2	2							2	
		情報社会と情報倫理					2	2							2	
外国語科目	英語	英語Ｉ（ｓ）		2	1										×1	
		英語Ｉ（ｗ）		2	1										×1	
		英語ＩＩ（ｓ）					2	1							×1	
		英語ＩＩ（ｗ）					2	1							×1	
		英語コミュニケーションＩ(s)		2	1										1	｝教員免許状に必修
		英語コミュニケーションＩ(w)		2	1										1	
		英語コミュニケーションＩＩ(s)					2	1							1	教員免許状（英語）に関する科目
		英語コミュニケーションＩＩ(w)					2	1							1	教員免許状（英語）に関する科目
	選択外国語	ドイツ語ＩＡ(s)		4	2										2	｝右欄の「ロ」を参考に修得すること。
		ドイツ語ＩＡ(w)		4	2										2	
		フランス語ＩＡ(s)		4	2										2	
		フランス語ＩＡ(w)		4	2										2	
		中国語ＩＡ(s)		4	2										2	
		中国語ＩＡ(w)		4	2										2	
		韓国・朝鮮語ＩＡ(s)		4	2										2	
		韓国・朝鮮語ＩＡ(w)		4	2										2	
		ドイツ語ＩＢ(s)		2	1										1	
		ドイツ語ＩＢ(w)		2	1										1	
		フランス語ＩＢ(s)		2	1										1	
		フランス語ＩＢ(w)		2	1										1	
		中国語ＩＢ(s)		2	1										1	
		中国語ＩＢ(w)		2	1										1	
		韓国・朝鮮語ＩＢ(s)		2	1										1	
		韓国・朝鮮語ＩＢ(w)		2	1										1	
		ドイツ語ＩＩ(s)					2	1							1	
		ドイツ語ＩＩ(w)					2	1							1	
		フランス語ＩＩ(s)					2	1							1	
		フランス語ＩＩ(w)					2	1							1	
		中国語ＩＩ(s)					2	1							1	
		中国語ＩＩ(w)					2	1							1	
		韓国・朝鮮語ＩＩ(s)					2	1							1	
		韓国・朝鮮語ＩＩ(w)					2	1							1	
		ドイツ語コミュニケーションＩ(s)		2	1										1	｝右欄の「ロ」を参考に修得すること。
		ドイツ語コミュニケーションＩ(w)		2	1										1	
		フランス語コミュニケーションＩ(s)		2	1										1	
		フランス語コミュニケーションＩ(w)		2	1										1	
		中国語コミュニケーションＩ(s)		2	1										1	
		中国語コミュニケーションＩ(w)		2	1										1	
		韓国・朝鮮語コミュニケーションＩ(s)		2	1										1	
		韓国・朝鮮語コミュニケーションＩ(w)		2	1										1	

●言語文化学科を卒業し学士の学位を得るためには124単位以上を修得しなければならない。

教養教育科目
●イ、ロ、ハを含めて32単位以上修得するものとする。
イ．区分「人間的基礎教育」から8単位。
ロ．区分「知的基礎教育」から6単位。
ハ．区分「人文系」「社会系」「自然系」から18単位。ただし、区分「人文系」「社会系」「自然系」それぞれから各4単位以上修得のこと。

外国語科目
●イ、ロを含めて12単位以上修得するものとする。
イ．区分「英語」の中で英語Ⅰ、英語Ⅱ4単位は必修。
ロ．区分「選択外国語」から以下のいずれかひとつの言語の組み合わせで8単位以上を修得のこと。

外国語科目選択外国語
ドイツ語の場合
ドイツ語ＩＡ(s)
ドイツ語ＩＡ(w)
ドイツ語ＩＢ(s)
ドイツ語ＩＢ(w)
ドイツ語コミュニケーションＩ(s)
ドイツ語コミュニケーションＩ(w)

外国語科目選択外国語
フランス語の場合
フランス語ＩＡ(s)
フランス語ＩＡ(w)
フランス語ＩＢ(s)
フランス語ＩＢ(w)
フランス語コミュニケーションＩ(s)
フランス語コミュニケーションＩ(w)

外国語科目選択外国語
中国語の場合
中国語ＩＡ(s)
中国語ＩＡ(w)
中国語ＩＢ(s)
中国語ＩＢ(w)
中国語コミュニケーションＩ(s)
中国語コミュニケーションＩ(w)

外国語科目選択外国語
韓国・朝鮮語の場合
韓国・朝鮮語ＩＡ(s)
韓国・朝鮮語ＩＡ(w)
韓国・朝鮮語ＩＢ(s)
韓国・朝鮮語ＩＢ(w)
韓国・朝鮮語コミュニケーションＩ(s)
韓国・朝鮮語コミュニケーションＩ(w)

（平成25（2013）年度および
平成26（2014）年度入学生適用）（その2）

教養学部言語文化学科課程表

区分		授業科目	1年 週授業時間数 通年	1年 週授業時間数 半期	1年 単位	2年 週授業時間数 通年	2年 週授業時間数 半期	2年 単位	3年 週授業時間数 通年	3年 週授業時間数 半期	3年 単位	4年 週授業時間数 通年	4年 週授業時間数 半期	4年 単位	単位合計	備考	
保健体育科目		体育講義		2	2										2		
		スポーツ実技	2		2										2	教員免許状に必修	
外国人留学生科目	第一類	日本事情A		2	2										2	留学生のみ対象	日本事情Aは教養教育科目「社会系」の2単位に読み替え可能。
		日本事情B		2	2										2		日本事情Bは教養教育科目「人文系」の2単位に読み替え可能。
		日本事情C		2	2										2		日本事情Cは保健体育科目体育講義の2単位に読み替え可能。
	第二類	日本語Ⅰ	2		2										2		日本語Ⅰは外国語科目英語Ⅰの2単位に読み替え可能。
		日本語Ⅱ				2		2							2		日本語Ⅱは外国語科目英語Ⅱの2単位に読み替え可能。
学部共通科目		学問のすすめ		2	2										2		学部共通科目 ●イ、ロを含めて10単位以上修得するものとする。 イ．演習を修得する場合は、以下のいずれかの組み合わせとする。 ①人間科学演習Aと人間科学演習B計2単位。 ②言語文化学演習Aと言語文化学演習B計2単位。 ③地域構想学演習Aと地域構想学演習B計2単位。 ④情報科学演習ⅠA、情報科学演習ⅠB、情報科学演習ⅡA、情報科学演習ⅡBの計4単位。 ロ．総合研究Aと総合研究B計4単位は必修。
		現代社会論の基礎		2	2										2		
		応用統計学		2	2										2		
		現代社会の諸問題Ⅰ					2	2							2		
		海外研究Ⅰ					2	2							2	教員免許状（英語）に関する科目	
		海外研究Ⅱ					2	2							2	教員免許状（英語）に関する科目	
		現代社会の諸問題Ⅱ								2	2				2		
		人間科学演習A								2	1				1	右欄の「イ」参照	
		人間科学演習B								2	1				1		
		言語文化学演習A								2	1				1		
		言語文化学演習B								2	1				1		
		情報科学演習ⅠA								2	1				1		
		情報科学演習ⅠB								2	1				1		
		情報科学演習ⅡA								2	1				1		
		情報科学演習ⅡB								2	1				1		
		地域構想学演習A								2	1				1		
		地域構想学演習B								2	1				1		
		総合研究（卒業課題）A											2	2	×2		
		総合研究（卒業課題）B											2	2	×2		
学科専門科目	基礎科目	言語文化基礎演習(s)		2	1										×1		学科専門科目 ●イ、ロ、ハ、ニを含めて52単位以上修得するものとする。 イ．区分「基礎科目」から10単位。 ロ．区分「外国語専門科目」から8単位。＊ ハ．区分「専門科目」から2単位。 ニ．イ～ハのほかに、区分「基礎科目」「外国語専門科目」「専門科目」および教養学部内他学科開放科目から32単位以上を修得する。 ただし、教養学部内他学科開放科目については10単位まで認定する。 ＊上記「ロ」の修得に関しては、次の2つの段階を踏むものとする。 ①左記☆印の20科目の中から、同一言語で4科目（計4単位）の単位を修得する。 ②次に区分「外国語専門科目」全体の中から任意の4科目（計4単位）の単位を修得する。 ただし、①②いずれにおいても、英語以外の外国語を選択する場合、区分「外国語科目」の「選択外国語」で単位を修得済みもしくは単位を修得見込みの同一言語でなければならない。 また、同一言語科目名に(s)(w)のついた科目は、それぞれ前期（夏学期）後期（冬学期）開講の科目であり、一組として修得しなければ卒業要件を満たさない。
		言語文化基礎演習(w)		2	1										×1		
		言語基礎論Ⅰ(s)		2	2										×2	日本語教員資格に必修	
		言語基礎論Ⅰ(w)		2	2										×2	日本語教員資格に必修	
		文化基礎論Ⅰ(s)		2	2										×2	日本語教員資格に関する科目	
		文化基礎論Ⅰ(w)		2	2										×2	日本語教員資格に関する科目	
		日本語基礎論		2	2										2	日本語教員資格に必修	
		言語基礎論Ⅱ(s)					2	2							2	教員免許状（英語）に関する科目　日本語教員資格に関する科目	
		言語基礎論Ⅱ(w)					2	2							2	教員免許状（英語）に関する科目　日本語教員資格に関する科目	
		文化基礎論Ⅱ(s)					2	2							2	教員免許状（英語）に関する科目	
		文化基礎論Ⅱ(w)					2	2							2	教員免許状（英語）に関する科目	
	外国語専門科目	English Academic Forum Ⅰ(s)		2	1										1		
		English Academic Forum Ⅰ(w)		2	1										1		
		English Academic Forum Ⅱ(s)					2	1							1		
		English Academic Forum Ⅱ(w)					2	1							1		
		English Theme Writing(s)					2	1							1	教員免許状（英語）に必修	
		English Theme Writing(w)					2	1							1	教員免許状（英語）に必修	
		Advanced English Reading(s)					2	1							1	☆右欄の＊参照	
		Advanced English Reading(w)					2	1							1		
		ドイツ語中級A(s)					2	1							1		
		ドイツ語中級A(w)					2	1							1		
		ドイツ語中級B(s)					2	1							1		
		ドイツ語中級B(w)					2	1							1		
		フランス語中級A(s)					2	1							1		
		フランス語中級A(w)					2	1							1		
		フランス語中級B(s)					2	1							1		
		フランス語中級B(w)					2	1							1		
		中国語中級A(s)					2	1							1		
		中国語中級A(w)					2	1							1		
		中国語中級B(s)					2	1							1		
		中国語中級B(w)					2	1							1		
		韓国・朝鮮語中級A(s)					2	1							1		
		韓国・朝鮮語中級A(w)					2	1							1		
		韓国・朝鮮語中級B(s)					2	1							1		
		韓国・朝鮮語中級B(w)					2	1							1		
		ドイツ語コミュニケーションⅡ(s)					2	1							1		
		ドイツ語コミュニケーションⅡ(w)					2	1							1		
		フランス語コミュニケーションⅡ(s)					2	1							1		
		フランス語コミュニケーションⅡ(w)					2	1							1		
		中国語コミュニケーションⅡ(s)					2	1							1		
		中国語コミュニケーションⅡ(w)					2	1							1		
		韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡ(s)					2	1							1		
		韓国・朝鮮語コミュニケーションⅡ(w)					2	1							1		
		Advanced English Communication(s)								2	1				1	教員免許状（英語）に必修　日本語教員資格に関する科目	
		Advanced English Communication(w)								2	1				1	教員免許状（英語）に必修　日本語教員資格に関する科目	
		ドイツ語コミュニケーションⅢ(s)								2	1				1	日本語教員資格に関する科目	
		ドイツ語コミュニケーションⅢ(w)								2	1				1	日本語教員資格に関する科目	
		フランス語コミュニケーションⅢ(s)								2	1				1	日本語教員資格に関する科目	
		フランス語コミュニケーションⅢ(w)								2	1				1	日本語教員資格に関する科目	
		中国語コミュニケーションⅢ(s)								2	1				1	日本語教員資格に関する科目	
		中国語コミュニケーションⅢ(w)								2	1				1	日本語教員資格に関する科目	
		韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢ(s)								2	1				1	日本語教員資格に関する科目	
		韓国・朝鮮語コミュニケーションⅢ(w)								2	1				1	日本語教員資格に関する科目	

●×印は必修科目　●｜は選択必修科目
●開は教養学部内他学科開放科目
●(s)(w)のついた科目は、それぞれ前期（夏学期）後期（冬学期）開講の科目である。

（平成25（2013）年度および
平成26（2014）年度入学生適用）（その３）

教養学部言語文化学科課程表

区分		授業科目	1年 週授業時間数 通年	1年 週授業時間数 半期	1年 単位	2年 週授業時間数 通年	2年 週授業時間数 半期	2年 単位	3年 週授業時間数 通年	3年 週授業時間数 半期	3年 単位	4年 週授業時間数 通年	4年 週授業時間数 半期	4年 単位	単位合計	備考		その他
学科専門科目	専門科目	英語音声学（s）		2	1										1	教員免許状（英語）に必修		●次の科目群の中から18単位以上修得するものとする。 ①教養教育科目 ②外国語科目 ③保健体育科目 ④学部共通科目 ⑤学科専門科目 ⑥教養学部内他学科開放科目 ⑦他学部・他学科開講科目 ⑧単位互換の協定を締結している他大学開講科目 ⑨留学等により他大学で修得し、本学が単位認定した科目。
		英語音声学（w）		2	1										1	教員免許状（英語）に必修		
		言語と文化		2	2										2			
		言語獲得論					2	2							2	教員免許状（英語）に関する科目　日本語教員資格に関する科目		
		言語習得論					2	2							2	教員免許状（英語）に関する科目　日本語教員資格に必修		
		日本語学概論（s）					2	2							2	日本語教員資格に必修		
		日本語学概論（w）					2	2							2	日本語教員資格に必修		
		言語とコミュニケーション					2	2							2	日本語教員資格に必修		
		社会言語学					2	2							2	日本語教員資格に関する科目		
		ことばの病い					2	2							2			
		言語とメディア					2	2							2			
		異文化コミュニケーションⅠ					2	2							2	日本語教員資格に必修		
		異文化コミュニケーションⅡ					2	2							2	日本語教員資格に関する科目		
		表現文化の実践					2	2							2		開	
		メディア文化創造					2	2							2			
		現代の文化人類学					2	2							2	日本語教員資格に関する科目		
		英米文学史（s）					2	2							2	教員免許状（英語）に必修		
		英米文学史（w）					2	2							2	教員免許状（英語）に必修		
		アメリカの言語文化論					2	2							2	教員免許状（英語）に必修		
		イギリスの言語文化論					2	2							2	教員免許状（英語）に必修		
		ドイツの言語文化論					2	2							2			
		フランスの言語文化論					2	2							2			
		中国の言語文化論					2	2							2			
		韓国・朝鮮の言語文化論					2	2							2			
		日本の言語文化論					2	2							2	日本語教員資格に必修		
		日本文化論特論					2	2							2	日本語教員資格に必修		
		言語論特論A（s）								2	2				2	教員免許状（英語）に関する科目		
		言語論特論A（w）								2	2				2	教員免許状（英語）に関する科目		
		言語論特論B（s）								2	2				2	教員免許状（英語）に関する科目		
		言語論特論B（w）								2	2				2	教員免許状（英語）に関する科目		
		日本語学特論								2	2				2	日本語教員資格に必修		
		英文法（s）								2	2				2	教員免許状（英語）に必修		
		英文法（w）								2	2				2	教員免許状（英語）に必修		
		日本語文法論								2	2				2	日本語教員資格に必修		
		対照言語学								2	2				2	教員免許状（英語）に関する科目　日本語教員資格に関する科目		
		言語と情報								2	2				2	日本語教員資格に関する科目		
		言語表現の諸相								2	2				2			
		メディア文化論								2	2				2			
		文化プロデュース								2	2				2		開	
		文化論特論（s）								2	2				2	教員免許状（英語）に関する科目		
		文化論特論（w）								2	2				2	教員免許状（英語）に関する科目		
		英米文学（s）								2	2				2	教員免許状（英語）に関する科目		
		英米文学（w）								2	2				2	教員免許状（英語）に関する科目		
		現代アジア事情								2	2				2		開	
		現代ヨーロッパ事情								2	2				2		開	
		原典講読（s）								2	1				×1			
		原典講読（w）								2	1				×1			

●×印は必修科目　●｜は選択必修科目
●開は教養学部内他学科開放科目
●（s）（w）のついた科目は、それぞれ前期（夏学期）後期（冬学期）開講の科目である。

（平成25（2013）年度および
平成26（2014）年度入学生適用）（その４）

教養学部言語文化学科課程表

区分		授業科目	1年 週授業時間数 通年	1年 半期	1年 単位	2年 週授業時間数 通年	2年 半期	2年 単位	3年 週授業時間数 通年	3年 半期	3年 単位	4年 週授業時間数 通年	4年 半期	4年 単位	単位合計	備考
免許および資格関係科目	教職等に関する科目	現代教職論		2	2										○2	
		教育原理	2		4										○4	社会教育主事に関する科目
		教育心理学					2	2							○2	日本語教員資格に関する科目
		教育課程論					2	2							○2	
		教科教育研究Ⅰ(英語)					2	2							○2	
		教科教育研究Ⅱ(英語)								2	2				○2	
		教科教育研究Ⅲ(英語)								2	2				○2	
		教科教育研究Ⅳ(英語)								2	2				2	
		道徳教育研究					2	2							☆2	中学校免許状のみ必修
		特別活動研究								2	2				○2	
		教育方法					2	2							○2	
		教育の相談と指導Ⅰ					2	2							○2	
		教育の相談と指導Ⅱ					2	2							○2	
		教育実習Ⅰ												3	○3	
		教育実習Ⅱ												2	☆2	中学校免許状のみ必修
		教職実践演習（中・高）											2	2	○2	
		介護体験実習									2				☆2	中学校免許状のみ必修
	社会教育主事に関する科目	生涯学習概論				2		4							4	
		社会教育計画										2		4	4	
		社会教育課題研究							2		4				4	
		社会教育実習							2		2				2	
		教育調査実習A								4	2				2	
		教育調査実習B								4	2				2	
		現代社会と社会教育								2	2				2	
		生涯学習論					2	2							2	
		図書館概論					2	2							2	
		図書館制度・経営論											2	2	2	
		図書館情報資源概論								2	2				2	
		博物館概論		2	2										2	
		博物館教育論		2	2										2	
		博物館経営論					2	2							2	
		教育工学					2	2							2	
		教育工学実習					4	2							2	
		地域スポーツ論								2	2				2	
		スポーツ指導論					2	2							2	
		教育学基礎論A		2	2										2	
		教育学基礎論B		2	2										2	
		ﾒﾃﾞｨｱ・ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ論					2	2							2	
		スポーツ文化論								2	2				2	
		市民性育成の教育論								2	2				2	
		地域構想論					2	2							2	
		市民活動論Ⅰ					2	2							2	
		地域教育論								2	2				2	
		地域社会論								2	2				2	
		地域文化論								2	2				2	
		地域政策論								2	2				2	
		地域福祉論					2	2							2	
		スポーツマネジメント					2	2							2	
	日本語教員資格に関する科目	日本文学史				4		4							4	
		日本語教授法（s）								2	2				□2	
		日本語教授法（w）								2	2				□2	
		日本語教育教材論(s)								2	2				□2	
		日本語教育教材論(w)								2	2				□2	
		日本語教育実習法											2	2	□2	

●（s）（w）のついた科目は､それぞれ前期（夏学期）後期（冬学期）開講の科目であり、一組として履修することが望ましい。
○印は教職に必修、☆印は中学校免許状に必修、□印は日本語教員資格に必修。

英語の場合は教科教育研究Ⅰ（英語）、教科教育研究Ⅱ（英語）及び教科教育研究Ⅲ（英語）が必修。

教育職員免許状を得ようとするものは大学要覧を参照のこと。

社会教育主事の資格を得ようとするものは大学要覧を参照のこと。

（平成25（2013）年度および
平成26（2014）年度入学生適用）

言語文化学科卒業に関する最低修得単位

<table>
<tr><th colspan="2">科　目　区　分</th><th colspan="2">単　位</th></tr>
<tr><td rowspan="7">教養教育科目</td><td>人間的基礎教育</td><td colspan="2">8</td></tr>
<tr><td>知的基礎教育</td><td colspan="2">6</td></tr>
<tr><td>人文系</td><td>4</td><td rowspan="3">18</td></tr>
<tr><td>社会系</td><td>4</td></tr>
<tr><td>自然系</td><td>4</td></tr>
<tr><td>小　計</td><td colspan="2">32</td></tr>
<tr><td rowspan="3">外国語科目</td><td>英語</td><td colspan="2">4</td></tr>
<tr><td>選択外国語</td><td colspan="2">8</td></tr>
<tr><td>小　計</td><td colspan="2">12</td></tr>
<tr><td>外国人留学生科目</td><td></td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>学部共通科目</td><td></td><td colspan="2">10</td></tr>
<tr><td rowspan="5">学科専門科目</td><td>基礎科目</td><td colspan="2">10</td></tr>
<tr><td>外国語専門科目</td><td colspan="2">8</td></tr>
<tr><td>専門科目</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>基礎科目～専門科目および教養学部内他学科開放科目（ただし教養学部内他学科開放科目は10単位まで認定）</td><td colspan="2">32</td></tr>
<tr><td></td><td>小　計</td><td colspan="2">52</td></tr>
<tr><td colspan="2">教養教育科目
外国語科目
保健体育科目
学部共通科目
学科専門科目
教養学部内他学科開放科目
他学部・他学科開講科目
単位互換の協定を締結している他大学開講科目
留学等により他大学で修得し、本学が単位認定した科目</td><td colspan="2">18</td></tr>
<tr><td colspan="2">合　　計</td><td colspan="2">124</td></tr>
</table>